



国際ロータリー第2510地区・DISTRICT 2510 of ROTARY INTERNATIONAL

2002-2003 GOVERNOR'S MONTHLY LETTER No.7

ガバナ一月信

1月号
January

2002-2003年度ガバナー GOVERNOR 小林 博 KOBAYASHI HIROSHI

〒060-0042 札幌市中央区大通西6丁目北海道医師会館6F 電話 011-219-2510 Fax 011-222-1526 E-mail:scs-hk@phoenix-c.or.jp
Odori-West 6, Ishikai Bldg. 6F, Chuo-ku, Sapporo, Hokkaido, 060-0042 Japan Tel.81-11-219-2510 Fax.81-11-222-1526
E-mail:scs-hk@phoenix-c.or.jp





小林 博

ロータリーとは何かをもっと知ろう

「ロータリーとは何ですか？」と聞かれて、満足な答えの言えるロータリアンはどれだけいるであろうか。折角ロータリークラブに入会したが、ロータリーがさっぱりわからず、馴染めず、やがて去っていくロータリアンも少なくない。こうした会員は本当にお気の毒である。何よりもまずロータリーは何たるかを知っていただきたいかった。

ロータリーを知らないのは、その人の責任であろうか？ 私は必ずしもそうは思わない。むしろ入会を勧めた人の責任であり、また新入会員を迎えたクラブの会長以下みんなの責任ではないだろうか。

一般市民もロータリーについてあまり知らない。「ロータリーって何？」という質問に、ある少女は「札幌のすすきののロータリーのこと」と答えたという本当の話もある。それは知らないのが悪いのではなくて、正しいロータリーの情報を伝えない方の責任ではないか。

ロータリーが親睦の団体として、また奉仕の団体として、とくに次世代の人づくりのための素晴らしい団体であることを一般市民に十分知ってもらいたい。陰徳の美と言っていたのは昔のことで、自分達のやっていることに自信と誇りを持って社会に伝える責任があり、また社会の人たちもそれを聞きたいと思っているのである。

毎年1月はロータリーの理解推進月間（The Rotary Awareness Month）である。国際ロータリーの理事会のとり決めにより1988年から実施されている。クラブ会員には自らロータリーについて知識と理解を一層深めてもらい、対外的には広報活動を通じて一般市民にも我々の活動についてよく理解してもらうためのプログラムを実施、推進する月間である。

最後に強調しておきたいことがある。ロータリーでは常日ごろ会員増強が謳われているのだが、私は会員の数を増やすよりも真にロータリアンらしいロータリアンを作っていく努力をこそ何よりも優先すべきではないかと思っている。品格と実行力のあるロータリアンを見て社会の人がそれなら自分もロータリーに入ろうという気を起こさせるようなロータリアンになることである。無理やり入会を勧め、無言のうちに退会していく会員を見るにつけ、今改めて真の会員増強とは何かを考えさせられる。増強は数にこだわるのではなく、質にこそこだわるべきではないか、そして自らを磨くことではないか。このことがロータリーの理解推進に一番大切な基本ではないかと思う。

目次

ガバナーレター	小林 博	2	年次寄付などのお願い	22
ロータリーの歴史に学ぶ（補）	西條 正博	3	クラブ活動紹介	23
ワークショップ開催		4	浦河RC・栗山RC・江別西RC・札幌幌南RC・苫小牧東RC	
文庫通信		4	会員の声	26
ロータリーQ&A		5	高塚信和（千歳セントラルRC）	
ガバナー日記		6	クラブ年会費など一覧表	27
第31回ロータリー・ゾーン研究会		10	ロータリー財団寄付 年次プログラム自主申告額と実績額	28
石垣博美（札幌セントラルRC）・伊藤長英（苫小牧北RC）			米山記念奨学会寄付金納入明細表	29
遠藤正之（札幌幌南RC）・岩城秀晴（札幌南RC）			11月会員増減数・出席率報告	30
佐藤秀雄（千歳RC）			ロータリー財団へのご協力に感謝申し上げます	30
ロータリーと教育改革		14	訃報	30
好評『地区会員名簿』		18	事務所だより	30
地区活動紹介		19	掲示板	31
補助金委員会・米山学友委員会・財団学友委員会			1・2月地区カレンダー	31
青少年交換委員会				

ロータリーの歴史に学ぶ(補)

.....地区研修リーダー 西條正博 (札幌RC PG)

今回は趣向を少し変えまして、「徽章」と「歯車」の知識について述べて見ます。

『2001年版手続要覧』(P.286)には「ロータリー徽章」として、「国際ロータリーの象徴。6本の輻と24の輪歯と楔穴を備えた歯車から成る。色はロイヤルブルーと金色で、ロータリアンが襟ピンとして誇りをもって着用するものである」と規定し、P.172では、「ロータリー標章は、必ず、全体が複製されていなければならない。ロータリー徽章の改造、修正および変形は一切許されない」とあり、パンフレット等で、歯車の半分だけを使って図案化するようなことも禁じられております。

松本兼二郎著『改訂版ロータリー問答』(1970年発行第4版)から該当事項を引用します。

〔問〕

近頃ロータリーの徽章にはいろいろと加工されたものが佩用されておりますが、差支えないですか。

〔答〕

理事会は、ロータリーの役員地位を示す特殊徽章、宝石、リボンを用いることは職業人の組織と調和するものでないと信ずるので、このような徽章の使用は、その国の習慣がその佩用を指令する場合を除いては、それを承認し難いといっています。ただしロータリー国際大会とか地区その他の大会等において簡単な一時的な名札とかリボン襟章はこの非承認事項の中に含まないものとしています。

また国際ロータリー理事会は、徽章の製造業者を含めて関係者全員に対し、この徽章は正規のものに何等変更を加えないで使用することを強調しております。

また名刺についても「徽章の流用」というところに問答があります。

〔問〕

この度、私のクラブでクラブ用の名刺を作成する事になり、これに際しロータリーの徽章を使用致したく存じます。

(中略)

徽章の方がロータリークラブの存在よりもよりよく理解されている場合が多く、万事好都合であります。この場合

の徽章の使用は可でしょうか、不可でしょうか。

〔答〕

特別にクラブ奉仕のため、クラブ用の名刺とかクラブ会長の名刺が必要であれば、それにロータリーの徽章を用いることは差支えないと思います。(中略)

個人のロータリアンがその業務用の名刺に、ロータリーの徽章を用いることは禁じられております。従ってクラブそのものの名刺に徽章をつけることは差支えありませんが、その名刺はどこまでもクラブの奉仕に必要な時のみに使用し、会員が個人の用に流用してはならないのであります。また会長用の名刺に徽章を用いることも差支えありませんが、その名刺には必ず「会長」という肩書を書く必要があり、会長が変れば、その名刺は破棄して新会長の名刺にすべきであります。

ついでに、歯車の知識についてもふれておきます。『ロータリーの友』1968(昭和43)年10月号に掲載された「歯車について」、歯車の権威者として著名であった成瀬政男工学博士の執筆になるものです。

ロータリーの歯車

ロータリーのバッジをみると歯車の歯数が24枚になっている。ロータリーはアメリカで創立されたものだが、当時まだ歯車理論の確立されていない時代ではなかったかと思う。そのころにあって24枚の歯数をここに採用した人は、よほど機械工業に造詣の深い人だったものと驚いている。またアイデアとしても実にすぐれていると思う。歯車は単体として作られるが、相手があって活動するもので、誠に意味深いものがあるからである。

そもそも歯車の歯数は何枚が最少可能か、100年このかた、これが問題になっているところであった。いまから50年ほど前までは24枚が最少であるということがわかってきた。

成瀬先生は、この時既に、インボリウト歯車の一般式によって3枚が可能という説を出しており、ハスバ歯車にすると、2枚でも可能であり、1枚でさえも可能である、とうとう歯数の枚数は1枚以上、何枚でもいいということが日本で判明したのである、と説明しております。



ワークショップ開催

ガバナー事務所

ワークショップとは？

ロータリアン有志が集まって、特定のテーマについてじっくり話し合おうという企画です。話し合った内容は、『ガバナー月信』誌上などで地区内会員にお知らせして、話し合いの輪を広げます。

主催者は誰？

各クラブ(または、数クラブ合同)、会員個人(または、クラブ内会員グループやクラブ横断的会員グループ)、地区委員会など、ロータリアンならどなたでも、どのようなグループでも歓迎です。地区ガバナー事務所・地区幹事がお手伝いします。

提供していただく実施案の内容は？

(a)主催者、(b)テーマ、(c)趣旨、(d)日時(3月下旬から6月上旬の範囲内)、(e)場所(札幌以外も大歓迎)、(f)プログラム内容概略、(g)必要経費概算、(h)経費支弁方法。

経費支弁はどうしたらいいの？

参加者には実費を負担していただきたいと思いますが、地区予算からの支出についても御相談に応じます。

実施案の提出先と第1回締切日は？

ガバナー事務所あてに、2003年1月31日(金)までに提出して下さい。その後も、案がまとまり次第、実施予定日の1か月以上前までに実施案を提出して下さい。4月末

頃までは随時受け付けます。

実施のスケジュールはいつ発表されるの？

1月31日締切分については、『ガバナー月信』3月号(3月1日発行予定)誌上で発表します。その後も、決まり次第、『ガバナー月信』誌上で発表します。

実施の回数と開催日のめやすは？

一応下記のように考えていますが、多くの案が提案された場合、回数を増やすことも考えられます。

第1回：3月下旬、第2回：4月下旬、第3回：5月下旬。

実施案の例

(a)主催者：地区幹事会。(b)テーマ：「資源とエネルギーの消費抑制に関して、ロータリアンは何ができるか」。(c)趣旨：……。 (d)日時：2003年3月29日(土)午後2時から5時(引続き、懇親会)。(e)場所：洞爺湖温泉Xホテル。(f)プログラム内容概略：初めに話題提供者PQR3氏に20分ずつ話していただく。残り2時間は、話題提供者を含め参加者の自由討論とする。(g)必要経費概算：会場使用料Y万円。(h)経費支弁方法：参加者から参加費Z円を徴収し、また、地区に対しW円の支出を要請する。懇親会費は別途徴収する。

『日本語大辞典』(講談社)によれば、「ワークショップ(workshop)」とは、①作業場。②参加者が自主的に運営・活動する方式の研究集会。

文庫通信



このたびは昨年度の会計報告をさせていただきます。今後ともロータリー文庫をご活用くださるようお願い致します。

ロータリー文庫 2001~2002年度会計報告

(貸借対照表)

資 産		負 債	
現金	144,223	雇用保険料預り金	10,962
普通預金	10,935,935	社会保険料預り金	117,711
定期預金	5,000,000	負債合計	128,673
仮払金	235,796	正 味 財 産	
現金預金計	16,315,954	次期繰越剰余金	16,187,281
合計	16,315,954	合計	16,315,954

(収支計算書)

資 産		負 債	
会費収入	34,449,900	委員会費	2,189,597
雑収入	327,176	業務費	6,042,439
		賃貸管理費	13,894,392
		人件費	15,419,528
		予備費	376,278
当期合計	34,777,076	当期合計	37,922,234
前期繰越収支差額	19,332,439	当期収支差額	△3,145,158
収入合計	54,109,515	次期繰越収支差	16,187,281

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7F
 TEL 03-3433-6456 FAX 03-3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
 開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

Q. RI定款第5条第2節 (a) (iii) に挙げた、「いかなる地位からも退職している」人が入会する場合の職業分類については、どのように処理すればよいのでしょうか。これも退職前の職業を該当させると言う解釈なのでしょうか。

A. 会員身分はシニア・アクティブ会員が廃止され、会員は名誉会員と正会員のみとされ、名誉会員以外は職業分類が必要となりました。またRI定款第5条第2節 (a) (iii) により退職者も会員となれる道が開き、また「会員が引退した場合……クラブは、同会員の会員身分をそのままの職業分類で維持することができる」となりました。つまりクラブは退職した会員を、在職中の職業分類で会員身分を継続させることになったわけです。

Q. 一度も正会員であったことのないパスト・サービス会員には前職業分類がない。元正会員であった人の入会と一度も正会員であったことのない人の入会をはっきり峻別して、入会手続をとる必要があるのではないかと。

A. 職業を持ってない人の入会の件については、1945年RI理事会決議があります。

シニア・アクティブ会員又はパスト・サービス会員のバッジと職業分類シニア・アクティブ会員及びパスト・サービス会員両会員のバッジには「シニア・アクティブ」又は「パスト・サービス」の文字の下に括弧で囲んだ（前職業分類……●●）という欄を設けておくようにすることが望ましい。

「いかなる地位からも退職している」元正会員でなかった人が

入会する場合の職業分類は有りません。

職業分類のない人でも入会することが出来ると解釈されています。

Q. 通常に推薦される会員候補者とのような違いがあるのでしょうか。また推薦した後の会員選挙の方法（推奨クラブ細則第11条）に、通常の推薦との違いが発生するのでしょうか？ お尋ねします。

A. 標準クラブ定款第6条第4節という「移籍ロータリアン」について、「会員は、移籍する会員又は元クラブ会員を正会員に推薦することが出来る」とありますが、「移籍ロータリアン」の概念がわかりません。

Q. 「あるロータリー・クラブの会員が他の別のクラブに当然に移籍できる」というような規定は存在しない」とありますが、これはどのようなことですか。

A. 2001年の規定審議会で改正されるまでは1938、61年のRI理事会決議で「会員身分の移籍」（1998年手続要覧14ページ）では他のクラブに移籍することは出来なく、他のクラブに入会するには在籍しているクラブを退会し、新たなクラブ会員の推薦を受け、総ての入会条件を満たした後、入会を承認されておりました。

これが2001年の規定審議会の制定案01-160（規定を改正される案件）でRI細則4.303が改正され「移籍ロータリアン又はロータリアン（2001年手続要覧

13ページ）会員は移籍する会員または元クラブ会員を正会員に推薦することが出来る」と改正され、この被推薦者がかつて属していたクラブを退会する理由又は退会した理由が、本人がそのクラブの地域又はその周辺地域でそのクラブにおいて本人が貸与されていた職業分類の下に現実に職業活動に従事しなくなったということではなければならない。と条件はありますが、会員の移籍は認められることに規定が改正されました。

質問の中の、通常に推薦される会員候補者との違いは、元所属していたクラブからの推薦ができること、又移籍が認められ入会する場合クラブ細則に定められている入会金が免除される特典があります。又被推薦者が職業活動から引退している場合、元の職業分類が貸与されます。

推奨クラブ細則第11条の会員選挙の方法の第1節から第6節の条文を摘要させ、なんの違いも生じません。

会員の移籍については、前段示したように元のクラブを退会する又は退会した理由と元クラブからも推薦できること、特典として二度目の入会金が免除されることで、クラブでの会員選挙とその承認についてはクラブ細則を遵守すべきです。

GOOD DESIGN = ING

Image Making
&
Business Design

ing
Image Making and Business Design

株式会社 アイ・エヌ・ジー
札幌市北区北14条西4丁目INGビル2F 〒001-0014
TEL 011-747-7928
FAX 011-747-1918

ガバナー日記

全国の財団委員会

地区大会が終わって息つく暇もなくロータリー・ゾーン研究会が大阪で開かれた。この会はパストガバナーの勉強会と言っていい。第2510地区からも11名のパストガバナー並びに現、次期ガバナーが出席した。このロータリー・ゾーン研究会の前2日間にわたり、財団委員会、会員増強委員会など関連の委員会が開かれた。

財団委員会はお金を集めるだけでなく、それを如何に効率よく使うかという両方の役目を持っている。ただ、従来は集めたお金をRI本部に送り、3年経ってから60%は戻されるという仕組みである。この比率はいずれ50%に下げられる。大事なことはお金の配分についてこれからはRI本部で決めるのではなく、地区において財団委員長が中心となって決めるようにルールが変わってきた。従って財団委員長になる方の責任は益々重大となる。これを補佐するのが補助金委員長であり、またガバナーも財団委員の一人として協力を要請されている。

特に今、年次寄付の他にポリオに対する募金が問題になっている。この募金を「誓約 (pledge)」せよというアメリカ流の要請に反発の声もあって、日本語で「目標(target)」という言葉に改められた。内容は3年間に1人当たり100～150ドルのポリオ募金をお願いしたいというのである。

ポリオは終焉宣言があったのに何をいまさらとの感も否定できないが、インド北部などアフリカ、アジアの一部地域に患者がまだ残っていることがわかった。もしポリオの再燃、大流行という事態が起これば、今までの努力は水泡に帰してしまう。ロータリーの100年にあたる2005年までに名実ともにポリオ撲滅を宣言したいというのが我々の目標である。

株価の低迷とともに財団の基金も逼迫している。このような状況を打開する1つの手段として、ロータリー財団はマスターカードを使う事で使用金額の0.3%が自動的にロータリー財団に入金する仕組みが出来あがった。入会のための書類は別送されるはずだが、年会費は1万円である。マスターカードを使うだけで自動的にロータリー財団に貢献できることになる。



11月29日(金)昼、大口寄附者(メジャードナー)の午餐会があった。メジャードナーとは1万ドル(120万円)以上寄附した人のことで、私もガバナー責任の一端として、というより私自身、財団には厳しい注文をつけてい

る以上は責任があると考え、寄附したのである。午餐会には会費5,000円を払って参加したところ集まる人およそ200人。司会者は「今日は5人の人を紹介する」と言い、はじめに50万ドルの人、40万ドルの人と超大口寄附者の紹介につづいて、最後に「今年メジャードナーになったガバナーを代表して1万ドル寄附の小林さん」と名前を呼んだ。一瞬人違いかと思ったし、また50万、40万ドルの人の中に僅か1万ドルで恥ずかしい気持ちもあったが、周りの人に促され壇上にあがった(写真)。



キンロス財団委員長(左)、ビチャイ・ラタクルRI会長(右)から記念のメダルをうける

メジャードナーは1万ドル以上寄附すれば誰でもなれる。現在世界で3000人、日本ではおよそ400人とのこと。岩城秀晴パストガバナーも昨年メジャードナーになられたし、2510地区からすでに10名ほどおられる。

識字率

識字率といっても日本人にはピンとこない。わが国は識字率100%だからである。ところが字の読めない非識字者は世界でおよそ10億人といわれ、その4分の3はアジアにいてという。しかもこの低い識字率の陰には過剰な人口とか環境破壊、戦争、貧困、エイズなどが絡んでいる。しかもポリオならポリオワクチンを投与することですむのに比べ、識字率の問題はその国の文化にもかかわる極めて難しい問題を孕む。

今年のビチャイ・ラタクルRI会長は識字率の向上を重点項目の1つに登場させた。このために差し当り各ロータリークラブが1,000ドル、各地区が10,000ドルを目標にしていたきたいとのこと。

識字率を上げるといっても具体的にどうすればよいか難しい問題だが、オーストラリアのパストガバナーのRichard Walkerさんという方がConcentrated Language Encounter (CLE) という非識字者のための新しい語学研修計画を作成し、その実地の効果はかつての3Hプログラ

ムの支援によってタイ国において確認された。その成果を踏まえ今バンコクにCLEを教える教師のためのセンターが作られているとのことである。

アジア・太平洋19カ国の識字率の比較 各国の成人識字率（2000年）

国名	識字率	国名	識字率
1 モンゴル	98.9%	11 イラン	76.3%
2 モルジブ	96.7%	12 パプアニューギニア	63.9%
3 タイ	95.5%	13 インド	57.2%
4 フィリピン	95.3%	14 ラオス	48.7%
5 ベトナム	93.4%	15 パキスタン	43.2%
6 スリランカ	91.6%	16 ネパール	41.8%
7 マレーシア	87.5%	17 バングラデシュ	41.3%
8 インドネシア	86.9%	18 ブータン	28.1%*
9 ミャンマー	84.7%	19 アフガニスタン	16.0%*
10 中国	84.1%	平均	67.7%

注1) 識字率はユネスコ統計年鑑（2002年）に基づく。

注2) ブータンとアフガニスタンは、2000年のデータがないため、1995年のデータ。

国際親善奨学金委員会

国際親善奨学生に対する奨学金はロータリー財団の経費の中でもっとも多額であることから、ロータリーの人づくりへの熱意がわかる。国際親善奨学生に加え、昨年からは新たに世界平和奨学生が登場してきた。両者はともに国際親善奨学金委員会の担当だが、基本的に何か違うかという出資される金額の違いは別として、国際親善奨学生がロータリーの親善大使の役目を重視するのに対し、世界平和奨学生は世界の戦争解決を狙いとしたものである。世界平和はポリオの撲滅に次ぐ国際ロータリーの主要テーマの1つである。第2510地区は国際平和奨学金に5万ドルを負担し、パイオニア地区として認定された。国際平和奨学生への応募者はかつての親善奨学生であった人でもよいとのこと。とにかく積極的な応募を期待したい。

世界平和奨学生が成績優秀という理由だけで先進国だけから選ばれる傾向があるとの指摘があったが、そうであってはいけない。むしろ極貧の国の優秀なものを選出したほうが平和により多く貢献するのではないかとの意見が強かった。奨学生の採否の決定権は現在のところ受け入れ大学側にある。選考基準と選考法については今後の検討が必要のようである。



RI会長・RI理事・ガバナー

RI会長の指名委員17名の1人である丸山宏パストガバナー（東京銀座RC）によると、2004-05年度のRI会長はアラバマ州のシェードバレーRCのグレンモエステス・シニア元RI副会長に決まった。この人は1927年生まれ、ニューオーリンズのチューレン大学で化学を専攻された方とのこと。ロータリーの100年記念の責任者でもある。日本からは候補の1人として千宗室氏が推薦された。いずれも雲の上の人事ではある。

RI理事の選出は今回は第1ゾーンの各地区から選出された指名委員にゆだねられている。当地区からは野口信夫パストガバナーが指名委員として選出されたが、その結果はいずれわれわれの耳に入るであろう。

ガバナーとかガバナー補佐が単に持ちまわりの順番でやっている現実を変えなければいけないのではないかとの意見もあった。やりたい人が出れないとか、逆にやりたくない人が出ざるを得ない状況はいけないのであって、自分から手を挙げる仕組みをどうやって作ったらよいかとの質問に対し、誰も明確な回答が出せなかった。

（以上、ロータリー・ゾーン研究会の報告）

学校改革を支援しよう！

全国35地区のガバナーがガバナー会を作り、その議長が先日第2510地区大会の記念フォーラムに参加いただいた前川昭一氏（東京豊島東RC）である。前川議長は特にこれからのロータリーは教育問題に取り組むべきと述べられ、全国レベルでの青少年育成委員会（小・中学生対象）の結成を呼びかけている。

これより先に当地区では札幌北RC、札幌南RCの会員有志が札幌市立北九条小学校の課外授業を行い大変好評をいただいた。その報告は2002年の『月信』10、11月号で紹介済みであるが、このような課外授業なるものがたまたま全国青少年育成委員会の最初に取り組むべき課題として提案されている。

当地区では11月25日（月）、青少年育成に関する新世代関係の各委員長さんと四大奉仕のうち職業、社会、家庭奉仕の委員長さん、並びに地区幹事の出席をいただき、我が地区として今後いかにあるべきかについて話し合う準備会を開いた。

12月9日（月）、北九条小学校高橋敏憲校長（前市教委指導主事）のアドバイスをいただき北九条小学校の嶋田肇教頭、松田昌樹教務主任、幌北小学校野田孝夫校長、北辰中学校渡辺哲也教頭をお招きいたし、内閣総理大臣の諮問機関として教育改革国民会議の討論内容につき意見交換を行った。さすが学校教育の専門家の方々から教わることが多かった。

さらに12月16日（月）同様の検討を重ねた結果、今後の努力目標は課外授業を、いま紹介した北九条小学校は

じめ、幌北小学校、北辰中学校の札幌市立3校をモデル校として実施し、またそのために必要なロータリアンの選出を行うこととした。その成果を踏まえ職場訪問、さらには学校評議員などに関わっていったらよかろうとのことである。

いずれにしてもロータリーが学校教育の現場に関係することの是非、またその方法論についての議論の余地は残されているが、出来る範囲内のことを無理でない形でやっていくべきであるとの考えである。担当の委員会を新設すべきかどうか、新設するとしたらどの位置付けで考えるかなどの論議はこれからの動きをみて、恐らく次年度で決めていただいたほうがよさそうである。それまでは仮設のワーキンググループとして、作業は当面ガバナーを中心に担当することとした。

年の瀬も迫って12月24日（火）、ワーキングのメンバーとして和田家庭奉仕委員長、奥貫新世代委員長、土橋国際親善奨学金委員長（前市教育長）、米山地区幹事、木村幹事エレクトにお集まりいただき子供奉仕委員会（仮称）を社会奉仕の小委員会として家庭奉仕委員会と2人3脚でもっていくことがいいのではないかと、そのための今後の具体的作業手順を話し合った。

なお地区大会の記念フォーラムのうち教育にかかわることの紹介（14ページ「ロータリーと教育改革」をご参考いただきたい。

女性会員に期待

「女性委員会」を持っている地区は全国でただ1つ第2750地区（東京都・マリアナ諸島・ミクロネシア連邦）である。この女性委員会の中心的役割を果す東京神宮クラブの杉本由子氏の来札の機会に、ガバナーと杉本さんを含めた懇談会を開きたいとの要望が札幌幌南クラブの高島英寿会員からあった。

2750地区は会員数5,440人に対し女性会員は303人（5.6%）で、女性の比率は全国トップである。ちなみに我々2510地区は3,497人に対し92人で2.6%であり、およそ全国平均の中位にある。

我が地区の中でも女性会員のいないクラブは72クラブのうち30クラブある。アンケートの結果、大部分のクラブは機会を見て女性会員を持っていいという返答であったが、女性会員は持たないと明言されたクラブも2つあった。適当な人材がある限り、女性の入会は世界の流れであろう。アメリカの例に見習えば、わが国でも女性のガバナーの出現はいずれ期待してよろしいのではないかと。

杉本由子さんを囲む懇談会は12月5日夜、札幌幌南クラブ、札幌清田クラブ合同の有志で行われた。札幌幌南はまだ女性会員の

いないクラブであるが、女性会員の獲得にゴーサインが出たようである。（P24参照）

ロータリーの友

12月6日（金）東京プリンスホテルで行われた『ロータリーの友』をテーマにしての座談会に出席した。小池英輔PG（行田RC）の司会で 1)『ロータリーの友』がこの7月から新しくなったことの感想 2)この雑誌の今後に求めるもの 3)地区の雑誌月間の取り組みについて話し合った。その要旨は雑誌月間にあたる4月号の『ロータリーの友』に掲載される予定である。

新しい『ロータリーの友』の出来映えは何点くらいかとの司会者の質問に私は85点と答えた。装丁、内容とも十分立派になったからである。今後に求めるものとして、ボトムアップの心を活かし辛口のコメントも積極的にとり入れたらよいのではないかと述べた。

『ロータリーの友』があまり読まれていない現状を打開するためにどうしたらよいかという質問には、ここでも私は自画自賛的な甘口の記事だけでなく、会員の胸に秘める辛口の論評などが欲しいと繰り返し述べた。

『ガバナー月信』は「地区におけるロータリーの友」と考えたい。まず、地区内の『ロータリーの友』委員と地区の『月信』の編集委員会が今までのような全く別々の存在ではなく、両委員会がもっと緊密な協力関係があってよいのではないかと。そうすることによって双方がもっと充実していくのではないかと強調した。

最後に、地区の雑誌委員会をロータリーの友委員会と改称したらどうかとの提案には一人の反対もなかった。各地区の裁量で決めていいことであろう。

札幌セントラルRC

12月10日（火）夜、名実ともに最後のガバナー公式訪問となった。札幌セントラルRCは出来たばかりのRCである。そのこともあって公式訪問は地区大会が終わってからにしてほしいとの希望があったからで、丁度30回目の例会にあたり2名の新会員を迎えた。石垣博美PG、芹田馨



会長の魅力に引かれ、これからもさらに新入会員が増える見通しとのこと。芹田会長は会員数を早く30名に持っていきたいとの強いご希望であった。私は敢えて数にこだわることなく、ロータリーにふさわしい人を選ぶことと、会員の資質向上をお願いしたいとの希望を述べた。

私はセントラルRCのみなさんに「ロータリーの心」とは何だろうかと問いかけ、手続要覧をいくら読んでも解けてこない代わりに、『ロータリーの友』や『ガバナー月信』をよく読んでいただきたいと要望した。要は貧者、弱者に対する慈愛の心がロータリーの心であり、これがまた「奉仕」の心である。しかもロータリーは今の世代の人達に対する奉仕だけでなく、次の世代の人達に対する奉仕も考えている。これはロータリーだけの奉仕であり、みなさん自信を持って欲しいと結んだ。



寄贈

札幌セントラルRC
平成14年12月10日
(地区大会時長谷川久夫会員撮影)

終わって長谷川久夫会員の撮影したアグネス・チャンと一緒に撮った額入りの写真を芹田会長からプレゼントされた。

終わって長谷川久夫会員の撮影したアグネス・チャンと一緒に撮った額入りの写真を芹田会長からプレゼントされた。

地区財団委員会

12月14日(土)4時から北海学園大学理事長室で地区財団委員会(委員長森本正夫PG)が開かれた。財団委員の他に集まった人はポリオ担当の城木広報委員長(札幌北RC)と私を含め計8名。

新しいシェアシステムは次年度2003-04年度から始まる。これは当年度に収めた年次寄附の50%がその3年後に戻ってくるということで、そのときまでは従来通り60%が戻されDDFとして使えることになる。DDFとは地区財団の活動資金のことである。このDDFは地区財団委員長の裁量で決められることとなり、DDFは大変身近なものになってきた。

ちなみに年次寄附は3年後にDDF以外の50%は国際財団活動資金(WF)として使われる。これは主に2年に1回の研究グループ交換(GSE)などに使われる。残り

半分は地区活動資金(DDF)として主として教育分野、特に国際親善奨学金や国際問題研究ロータリーセンターに使われる。またDDFは人道的分野のポリオプラスほかマッチンググラウンドにも使われる。

いまポリオの募金が始まっている。DDFをポリオに使うことも可能であり、そのようにしている地区もある。だが出来ればポリオとして独自の募金を行い、どうしても不足と思われたときやむを得ずDDFを使うのがよいのではないか。

今年度のDDFは3年前(森本年度)のときの年次寄附の60%が使えるから、凡そ18万ドル使えるという恵まれた状況下にある。うち5万ドルはバイオニア地区として認定された国際平和奨学生に出すことになっている。また人道的には凡そ3万7千ドルの余地がある。

地区財団委員会は金を集めるだけでなく、受け入れた50%の年次寄附をいかに効率よく使うかということにも知恵を絞るべき新たな責務がある。会が終わって理事長室隣の国際交流室(和室)にてご馳走になる。

青少年交換委員会 留学生の送別会

12月15日(日)4時から渡辺淳一文学館においてオーストラリアから来ていた6人の交換留学生の送別会が行われた。1月にはそれぞれオーストラリアに帰国するはずである。

学生を受け入れていた函館東RC、恵庭RC、札幌南RC、由仁RC、札幌モーニングRC、札幌手稲RCの各クラブ会長以下ホストファミリー並びにホスト高校の関係各位の皆様には厚く御礼申し上げます。

学生も喜色満面、予め準備した余興の芝居をやったりお茶のお手前をみせてくれ本当に楽しんだという実感を吐露してくれた。これがいつまでも続く両国の友好につながっていただければと願う。

いま改めて青少年交換委員会の清水慧子委員長ほかみなさんの並々ならぬご努力に心から厚く謝意を申し上げます。

(22頁参照)

後半への折り返し点に

7月からで半年を経、年度後半への折り返し点を過ぎた。前半はいささか頑張りすぎたようで、公式訪問の合同例会から『月信』の全員購読、『会員名簿』の作製、地区大会の合理化など、少し無理もあったようで反省点も少なくない。これからは比較的ゆっくりしたスケジュールで済みそうに思う。

とはいっても各グループのIMのほか、子供奉仕委員会の立ち上げやワークショップの開催など気のぬけないプログラムが待っている。また次年度の会長幹事懇談会(PETS)(3月15、16日)、地区協議会(4月19日)など、継続性の必要な案件についての引き継ぎは非常に大事なことと思う。重要案件は常に佐藤秀雄ガバナーエレクトに相談しながらすすめてきた。



ガバナー月信新春号の表紙はご覧いただいたとおりで、今までの趣向を大きく変えた。この表紙に決まるまでに2、3の候補作品の中から最終的にこれに落ち着いたものである。佳作として左のものが選ばれた。いささか漫画っぽくふざけたイメージが気になるということでボツにされた。若手グループはむしろ佳作の方が面白いといって強く勧めるのだが、大勢はおとなしい表紙のイメージに落ち着いた。

2002～2003年度
国際ロータリー・ゾーン1,2,3,4 (A)
第31回ロータリー・ゾーン研究会

11月28日(木)～12月1日(日)

於：大阪国際会議場

リーガロイヤルホテル

分科討論会

- | | | | |
|-------|---------------------|-------|--------------------------------|
| 第1テーマ | クラブ組織・会員教育・職業倫理の遵守等 | 第4テーマ | 平和と紛争解決に関する国際問題研究のためのロータリーセンター |
| 第2テーマ | 会員増強と退会防止について | 第5テーマ | 識字率向上運動について |
| 第3テーマ | ポリオ撲滅と募金キャンペーン | 第6テーマ | 米山記念奨学会について |

ロータリー・ゾーンの研究会には、地区からは小林ガバナー、佐藤秀雄ガバナー・エレクトの他、伊藤義郎、竹山涼一、大橋康次、富原薫、石垣博美、伊藤長英、森本正夫、遠藤正之、岩城秀晴の各パストガバナーが出席致しました。

ロータリー・ゾーン研究会 (Rotary Institutes)

ロータリー・ゾーン研究会はロータリー研究者といわれていたものである。研究会の対象範囲の地域に居住しているRIの元、現、次期役員の出席と参加を目的とする会合である会長とRI理事会と事務総長は、この人たちの理解ある完全な支援と協力を必要としている。

RI理事会は、このような支援、協力、理解のための重要で有益な伝達手段としてロータリー研究会の意義を大いに認めている。ロータリー研究会は、管理面の責務または権限をもたない、情報提供のための会合である(『ロータリー章典』60.050)。

RI理事会は、ロータリー世界の様々なゾーンで、または、複数のゾーン合同で研究会を開くことを承認している。特別な事情があれば、一つのゾーン内で二つ以上の研究会を開催できる。開催予定地は、出席を希望する全ロータリアンが国籍、人種または宗教にかかわらず出席できる場所であればならない(『RI細則』19.020.1)。

研究会の目的は：

- 1) 財団も含め、RIの方針やプログラムを現および元RI役員に正確に報告する
- 2) こうした方針やプログラムについての一層の支援を奨励し、同時に改善

や刷新についての意見を求める

- 3) ゾーン・レベルで成功を収めたプログラムで、RI理事会がより発展させたいと考えるようなプログラムの進展をRI理事会に報告する
- 4) ガバナーが指導力を発揮できるよう励まし、やる気を起こし、情報を伝える
- 5) 学び、討論し、勇気づけられるような場を提供する。このことによって、すべての参加者に親睦の心とチームの一員という意識が芽生える(『ロータリー章典』60.050)。

ロータリーは前進する
—大阪ゾーン研究会の成果

石垣博美 (札幌セントラルRC)



①ロータリー・日本スタイルの快挙

“He profits most who serve the beat” という第2モットーがある。2、

3年前からRIでは、このモットーをやめようという気運が出て、一旦抹

消しようということに決まった。しかし、日本のRI理事たちは、抹消に反対、ついにそのものを撤回させることに成功した。ただ、HeをOneにするかどうかで目下思案中だという。

われわれは、これが最近のRIが無原則的な規制緩和指向に流れることをいましめたものとして、大いなる拍手を送りたい。のみならず、日本代表の理事の方々が、悲壮な決意を

もって、「日本の立場」を守り、反対論を主張したことは、これまでにないロータリー日本スタイルの壮挙ではないだろうか。

どうもゾーン会議で、いろいろな論者から海外情報を伺っていると、世界中で「ライオンズ化(Lionization)」への動きが進行しているようだ。たしかに今は、「大転換の時代(ドラッカー)」である。しかし、こういう時にこそ、ロータリーの「古典的

ロータリー哲学」(下記参照)は死守せねばならない。日本型ロータリーは、世界に対してロータリーの古典的モデルとしての存在をアピールしてゆかねばならない。

②東洋哲学

以上のような「ロータリー日本スタイル」という考え方は、今回の会議で議論された他のトピックス、例えば国際平和奨学生(あるいはロータリーセンター)プロジェクト、識字率問題、米山奨学生や会員増強問題などの議論においても、色濃く反映されていたように思われる。随所に、日本の立場が強調されていた。

そういう会議の雰囲気の中で、ポリオ・プラスの議論や増強の話が行われたからであろう。今回のゾーン会議は、出席者全員にとってわかりやすい議論が展開されたのであった。米山問題など、初めてゾーン会議に登場したが、これも「ロータリー日本スタイル」の自己主張のあらわれであろう。

私自身は、第31回ゾーン会議は歴史に残る大成功を納めたと思ひ、この感動を十分に伝えられないのが残念である。成功の背景には、ラタクル会長の存在、およびキンロス財団委員長の努力が、「黄金のコンビ」となって会議の基調を形作ったのではないか。そして、それが会場全体を包む熱気と化し、われわれを元氣付け(inspire)るものとなったのである。というのも、お二方のスピーチのあちこちに私達は、冒頭に述べた「RI日本スタイル」の第2モットーに対する日本のスタンス、強い支援、それへの理解を示す言葉があらわれていた。

とくに印象的だったのは、キンロス委員長のスピーチに繰り返し日本の立場に対する共感の言葉が多かったことである。「豪州はアジアとともに生きる」という言葉は、この8月のクアラランプールのRI会長主催アジア会議でも強調されたものであった。お二人は、アジア的価値観と

もいべき「東洋哲学」に対する深い理解者である。

③国際平和奨学生

今度の会議のハイライトは、勿論このプロジェクトの発足であった。50年遅れたという。(玉村文夫)たしかに遅きに失したが、今の国際社会が求めているものは、これである。日本文明はとくに役割が大きいように思われる。

私ども参加者は、ロータリーが生誕100年にして、次の100年に向けて新しい第1歩を踏み出したような感動にひたった。ロータリーに対するメディアたちのイメージも「金持ちの遊び」とかいう偏見から「平和探求のロータリー」へと変わってゆくであろう。

高く評価された米山記念奨学会

伊藤長英(苫小牧北RC)



1997年に札幌において開催されたロータリー研究会(今年からロータリー・ゾーン研究会という)に初めて参加してから、連続6回目の参加となりましたが、全体の印象としては、この研究会も年々運営方法が改善され、内容も変化し、充実してきた感じが致します。

今回の研究会において特筆すべきことは、米山記念奨学会が初めて議題として取り上げられたことです。

これはRI会長ビチャイ・ラタクルさんがタイのご出身であり、米山奨学生の第1号がタイからのトム・チャード君だったということも関係していると思いますが、何よりも米山記念奨学会が高く評価されていることと、この研究会の招集者である板橋理事のご理解によるものであると思います。

ビチャイ・ラタクルRI会長は研究会の前に、静岡県三島市にある米山

梅吉記念館を訪問されました。日本のロータリーの創設者である米山梅吉氏に対し深く敬意を表されていることに感激致しました。

今回の研究会においては、全体会議の他6つのテーマについて分科討論会が行われました。私は、米山記念奨学会グループに参加しましたので、その内容について簡単にご報告致します。

ご承知のようにこの事業は日本の全ロータリアンからの寄付金を財源として運営されております。最近会員数の減少及び経済的不況の影響により、1996年をピークとして寄付金が徐々に減少しており、奨学生の数を1,100人から1,000人に減少しましたが、それでも特別積立財産を取り崩して運営している状態です。その対策を考えなければなりません。

喜ばしいニュースとしては、今年度米山と国費奨学生の試験に両方とも合格した人で米山奨学生を選出した人がいました。国費奨学金は月に18万4,000円で米山より高いので、両方受ければ国費奨学生のほうを選択するのが普通ですが、米山を選出した人がいました。その理由は、米山の方が金額は少ないが、世話クラブとカウンセラー制度があってロータリアンの心をもって支援してくれるからということです。そういう評価を受けるのは大変嬉しいことです。

尚、板橋理事のご配慮により、韓国米山校友会の会長である安熙道さんが特別参加されており韓国校友会の現状を紹介されました。会員は2,000名以上おり、その中には僚僚になった人が2名、前駐日韓国大使も居られ、その他大学教授多数、ロータリアンになった方も多く韓国の各界・各層において活躍しておられるとのことです。米山記念奨学会に大変感謝しており、今後益々の発展を祈念しているのご挨拶がありました。

米山記念奨学会以外のグループについては、パネリスト兼リポーター

から全体会議において夫々発表があり、すべて理解することが出来ました。

ビチャイ・ラタクルRI会長が最も強調されたことは、①会員増強と退会防止 および②ポリオの撲滅 でありました。特にポリオの撲滅については多くの方々から詳細に説明があり、ロータリーが国際社会に約束したことで、何としても達成したいのでは非ご協力をお願いしたいということでした。

多くのことを学んだ研究会

遠藤正之 (札幌南RC)



今回を含めてこの研究会への出席は4回目となり、その都度ロータリーについて多くのことを学び、その思いを募らせております。

会の前日のRI会長、R財団管理委員長歓迎晩餐会、第1回目の8:00から始まる開会式は例年の如く行われた。その中で、板橋理事は職業奉仕を取り上げ、地域社会に根ざした活動をし、ロータリーも原点に戻るべきであると説いた。

1日目

第1セッション

板橋理事がRIの近況報告、玉村ロータリー財団委員長が財団の近況を報告した後、ロータリーセンター報告として、国際キリスト教大学絹川学長より近況報告、平和奨学生の台湾出身の王振瑜さんから現在の心境についての報告がなされた。

第2セッション

午後の部に移り、各提言者が30分の提言を次の6部門について行った。

- 1) 社会の変化に対するクラブの対応について 岡本徳彌
- 2) 会員増強と退会防止について 黒田正宏
- 3) ポリオ撲滅最終状況の報告と募金活動 中島治一郎

4) 平和と紛争解決に関する国際問題研究のためのロータリーセンター 田中作次

5) 識字率向上について 重田政信

6) 米山記念奨学会について 島津久厚

以上、6つの課題について各提言がなされた。

2日目

第3セッション

朝8:00より昨日の提言に基づいて各分科会が開催された。この分科会は、あらかじめ参加者の興味ある分科会への出席が認められ、十分なディベートなされるように計画されたものであり、今までのロータリー研究会にはなかった企画であった。私は最初、第1テーマのクラブ組織・会員教育・職業倫理の遵守に出席する予定でいたが、ガバナー同期の2670地区大田英章氏が第3テーマ「ポリオ撲滅と募金キャンペーン」のパネリストになったので、エールを送るべく急遽変更した。このキャンペーンとは、千宗室委員長以下11名のパスト・ガバナーで構成され、2002年7月から2003年6月までの間に日本で1,600万ドル（全世界で8,000ドル）の募金を集めようというものがある。

—ロータリーの

ポリオ撲滅運動の経緯—

- 1979年 ポリオ撲滅のプロジェクトに参加
- 1980年 全世界の児童にポリオの予防が出来るようになった
- 1985年 セービン博士の助言でポリオ・プラス開始1億2,000万ドル集める目標が3年間で2億4,700万ドル集まる

2000年までにポリオ撲滅を宣言したが、実現できなかった。しかし、125カ国40万件発生したポリオも7カ国211件と減少したが、サーベイランスの精度の向上のせい、最近1年間の間にインド北部、パキスタン、ソマリア等9カ国で1,100件の発生を

みている。勿論これらの地区は、内戦があつたり宗教的な対立、保健体制の弱さ等があり、撲滅には大変であると思うが、ロータリー創立100周年のTop Priorityとして達成したいと考えている。

—ポリオ撲滅キャンペーン—

これは『お金を集めるという具体的な話です』。WHOによると、ポリオ撲滅には10億ドルが必要で、6億ドルについては調達の見途がついているが、残りの4億ドルが不足しているそうである。その4億ドルの資金を世界銀行から借入し、その40%にあたる1億6,000万ドルを返済すれば、全額返済という取り決めがなされているそうです。

その内訳は、
ビルアンドメリンダゲイツ財団 2,500万ドル
ロータリー財団ポリオ・プラス 5,500万ドル
ロータリー（全世界で） 8,000万ドル

計1,600万ドルになるという計算です。日本のロータリーが、先述したようにその20%（1,600万ドル=20億円）を寄付する。1人当りにすると16,000円（135ドル）です。これは大変なことです。ポリオ撲滅募金をぜひ達成して欲しいと懇願し、その方法について色々と説明がありました。

—フロアからの発言、一つ二つ—

1. ロータリーが世界に対して約束したことなので、全会員に理解してもらい、現ガバナーが強力に行動し目標を達成して欲しい。
2. 2005年までと約束したが、撲滅は不可能ではないか。
3. 宗教的問題があれば、ワクチン投与は不可能ではないのか。所謂アレルギーが存在するのではないか。
4. この不況の時、16,000円は無理だと思う。
5. 稼金達成のノウハウ、例えばニコニコBOXの活用とか。
6. 大口寄付をお願いしてはどうか。など色々な質問が出ました。

会員増強にはやる気が大事

岩城秀晴（札幌南RC）



第31回ロータリー・ゾーン研究会（以下研究会と言う）は11月28日（木）のロータリー財団地域セミナーから始まって、12月1日（日）の15時までの4日間に亘って各セッションにより開催されたが、私はそのうちの並行プログラムの会員増強委員長会議が11月29日（金）に参加した。開催場所についてはガバナーから紹介されると思うので省略する。

会員増強においては、どの地区も会員の減少で苦勞しているようである。その際に、特に会員の増強には女性に力を入れていることが大事であり、メンバーの退会防止についてもクラブに魅力がないとか、職務多忙という理由での退会が多いということである。クラブに与える地域社会への奉仕は、やはり人生の生き甲斐にもなり退会の防止策としては有効ではないだろうかとの参加者の意見があった。

また、翌11月30日（土）の第1日目のセッションにおいても会員増強と退会防止について、黒田会員組織コーディネーター（八戸南）によってロータリー世界での探求、職業分類の点検として会議が進められ、その中でも会員を維持するためにはどうすれば良いかを考えてみるとPR不足とか、地場産業の活性化とか不可欠の要素があるとの意見もあった。

第2日目は、分科会においても参加者の意見としては、会員の増強は難しいことが述べられていた。モデレーター黒田さんより第2510地区における会員増強の策について意見を求められたので、その実例として札幌セントラルRCの拡大の経過とその成果について簡単ではあったが申し上げたので、参加者とは違った雰囲気を感じました。

会員増強は不可能ではなく、ここ

を何とかやってみる、やる気が大事な点であることを申し上げた。やはり、増強は難しいとは云わずにやるのが大事である。皆様にも今年は1名の推薦をお願いしたい。以上が今回の研究会の1部分であるが、お互いに100周年に向かって精進願う。

「質の良い会員」について討論

佐藤秀雄（千歳RC）



今年のゾーン研究会は2002年11月28日から同年12月1日までの4日間にわたり大阪国際会議場をメイン会場にして開催されました。

当地区からはガバナー夫妻、ガバナー・エレクト夫妻、パストガバナー9名とその御夫人4名、それに伏木地区補助金委員長の計18名が参加されました。

この研究会は第1日目がロータリー財団地域研修セミナー、第2日目ガバナーエレクト研修セミナー、第3日と第4日目がゾーン研究会の構成となっています。私は4日間全会議に出席して来ましたが、他の参加者からそれぞれご報告が有ろうかと思えますのでエレクト研修セミナーを中心に報告します。

本研究会の招集者はRI理事板橋敏雄、同菅生浩三氏であります。セミナーは8：30から17：00まで午前、午後それぞれ10分間のコーヒープレイクタイムを除きびっしり行われました。研修の内容は、午前の部（1）ロータリーの会員基盤と維持増大をRI研修リーダーであり且つ02-04年度第2ゾーンRRFC（ロータリー財団地域コーディネーター）である岡本徳弥氏に、（2）効果的な指導者の開発についてをRI研修リーダーであり02-04年度第1ゾーンのRRFCであります藤川享胤氏の研修があり、50分の昼食をはさみ午後の部として（3）国際ロータリーの管理運営用件（事

務局の役割）を天野肇RI研修リーダーに、（4）国際協議会の予備知識を藤川享胤RI研修リーダーに、（5）最後の30分は講演で「会員増強の必要性について」仲谷RIMC（国際ロータリー会員組織コーディネーター）に頂き終了した。またこれと同時に進行で別会場に配偶者懇談会が開催されました。

講演以外の全会議はフォーラム形式で行われ、例えば（1）の演題について言えばコーディネーターから会員基盤の維持と会員増大について20分位のレクチャーがあり、その後会場に「会員増強について」3人から4人位のエレクトから、考え方を引き出していき、次に「会員は何故退会するか」について問題提起し、会場から意見を聴取し会員の退会防止について考えさせる、このような形式で研修会が進行されました。

本研修会で印象に残った討論は会場から「質の良い会員」を入会させねばならない、とよく言われるが「質の良い会員」とはどういう会員を言うのか、との提言があり頭の良い人を指すのか、社会的地位があり高学歴の人を言うのか、それとも一流企業の人たちのことを「質の良い会員」と定義するののかとの提言に対し、コーディネーターは、私個人的には質、量どちらかといわれれば量でよろしい。ロータリー会員の一般的基準に照らし低いと感ずれば、クラブ会員の力によって高いところまで引き上げればよいのではないかと答えていました。

私も、質量どちらだと言われれば量と答えます。質の良い会員と言われますといつも自問自答しますが、奉仕の世界に質の良い会員の定義等存在するのでしょうか。私はどうしても言えというので有れば、毎例会に出席し会費を納入してくれる人が質の良い会員と言えるというふうと考えています。

以上報告とします。

ロータリーと教育改革*

* 去る2002年11月16日（土）に行われた地区大会記念フォーラムの中から教育問題についてのみの要約です。フォーラムの全文は、いずれ『地区大会記録集』に掲載します。

A. スピーチ



前川昭一
(2580地区ガバナー・
ガバナー会議長)

今日のテーマはロータリークラブと教育改革ということですが、これは是非ご協力願いたいのであります。

ビチャイ・ラタクル会長

アナハイムでは久しぶりにすばらしいRIの会長が出たなという印象を受けました。今までのRIの会長はできもしないことを言ったりしていましたが、ビチャイ・ラタクルさんはそんなことはないですね。ビチャイさんはタイのバンコクのロータリアンですが、もともと製薬会社の経営者で、タイの製薬業界の会長をされたり、政界に転じられて副総理までなされたという国際派の方です。しかしそんな輝かしい経歴をおもちでも非常に謙虚なのです。いままでのアメリカ、ヨーロッパの人とは違うんですね。しかも、やさしい言葉でおっしゃるのです。そのやさしさの中に極めて深い思想を秘めています。しかしその言葉をよくかみ締めると荒っぽいのです。そんなことを言ってもいいのかと思うようなことをズバリとおっしゃいます。私はその謙虚な人柄と、深い思想と、荒っぽさにすっかりほれ込んだわけです。

種をまく順序

「慈愛の種をまきましょう」というのは、いかにも東洋らしいテーマですよ。その中で一番感心したのが、順序があるということでした。最初はまずクラブに蒔けということです。ロータリークラブの活動というのはRI会長でもなければガバナーでもないのです。ロータリークラブですよ。クラブで会長さんが決められたことはそれがファイナルでいい

わけでありませぬ。ビチャイさんの話で今でも印象に残っているのは、会員増強を強調することは崩しません、それ以外の4大奉仕は自由によってくださいということです。次には自分の職場に種を蒔けとおっしゃっています。ロータリークラブの原点は職業奉仕ですよ。職業奉仕の原点は何かと言えば、それは職業倫理です。こういう大事なことを歴代のRI会長はおっしゃいませんでした。3番目は地域社会に種を蒔けということです。地域社会（社会奉仕、新世代）に対しては野心的にと発破をかけています。そこで35人のガバナーが合意したことは日本の教育改革にかかろうということでした。

教育の荒廃

私は、今くらい日本の教育が荒れていることはないと思います。とにかく約14万人の子供達が不登校になっているのです。今までこんなことはなかったですよ。無理やり登校させたところが子供達は落ち着きがなく、いわゆる学級崩壊につながってしまったのです。私達が子供のころは学級崩壊なんていう言葉すらありませんでした。今教育改革をしておかなければ大変なことになると思うわけでありませぬ。日本という国は政治のシステムが変わろうが、経済の機構が変わろうが、エネルギーと原材料を輸入して世界のどこよりも安くいいものを作って輸出して儲けることは変わらないと思います。そしてその分で我々の繁栄や贅沢があるわけです。しかし14年、15年後にこの繁栄は続くのだろうか心配です。これからの子供達は大丈夫でしょうか。すでに世界のどこよりも安いものは中国が作っています。日本はよほどいいものを作らなければエネルギーと原材料を買った決済はで

きませぬよ。

人間性豊かな人づくり

歴代の日本の総理大臣も教育は大事な問題とっておられるが成果は上がっていません。内閣総理大臣の諮問機関として教育改革国民会議ができたわけです。26名の日本のあらゆる階層の識者が集まって日本の教育をどのようにするかということを議論したわけです。人間性豊かな日本人を作ろうというのがコンセプトです。今の若い母親は勉強なさい、塾へ行きなさい、英語の勉強をなさい。そして一流大学に入りなさいばかりです。一流大学に入ることはそれほど大事ではないのですよ。財団法人和敬塾は50年間そういうことをやって、4,000人以上の人をつくらせてきたのです。勉強は大事ですが、もっと大事なことは人間性豊かであることや体作りなのです。知徳体がバランスとれた人になってほしいのです。どうしたらよいのでしょうか。



教育改革

教育改革は5つのことを言っています。まず1つは、教育は家庭であるということをお自覚してくださいということです。2つ目は道徳を知ることのためらうなということです。先生の道徳の話にはなかなか耳を傾けないのですね。

3つ目は奉仕活動をすることです。曾野綾子さんに言わせれば18才になったら学校を休ませてボランティアさせろとまで言っています。いろいろな奉仕があります。本人も成長する

し、社会のためになる。一石三鳥になります。これは否決されましたが、小中学校のボランティアが折衷案で決まりました。

4つ目は問題を起こす子を曖昧にするなどということです。いじめっ子がいると周りにいる子供がかわいそうなので、その子だけ別に教育をしましょうということ。最後5つ目は、有害情報から子供を守ろうです。これらは人間性豊かな日本人を作ろうという具体的な提言であります。

行動こそ大前提

これを誰がやるのかというと学校ではなく、地域であり家庭であります。これができるのはロータリークラブではないかと思えます。実は教育改革国民会議というのは長い間まとまらなかったのですが、これをまとめたのが東京クラブの牛尾会長でした。しかし、言うだけでは駄目なんです。牛尾さんは実際に行動を起こしていました。40名のチャンピオンを同友会で決めて講師として学校に派遣して議論したり、話をしたりしてとても好評だそうです。ロータリークラブが地域社会で教育委員長さんと相談してそういうことができたならこんなにいいことはないと思えます。そこで同期のガバナーが集まってこれをしようということになったのです。そして文部科学省の生涯学習政策局を訪ねロータリークラブと組んでやりましょうという話をしてきましたら、是非やってくれとのことでした。そしてガバナー会の中に青少年育成委員会を立ち上げました。

ところが、埼玉県でも津田さんというパスト・ガバナーがすでにやっているのです。そこで、課外授業に行く人のリストが出来ていて、その人の職業から何を話せるかを書いてあるのです。人材はたくさんいます。私共2580地区を中心として、東京と沖縄で地区の青少年育成委員会を立ち上げました。

具体的なタスクフォース

ガバナー会の中で4つのテーマを決めました。1つは学校へ講師のリストを出すということです。2つ目は子

供達に職場体験をしてもらうよう職場のリスト出すことです。働く喜びを教えることです。3つ目は前述の2つ以外で地域で活動していることをそのまましようということ。スキーの好きな子とか野球の好きな子は放っておいてもやるのです。

学校へ橋渡しをする役をロータリアンにやってほしいのです。学校評議員制度にも入っていこう。今年から週5日制になったことから、学校は地域と協力しようという感じになってきました。それと総合学習という制度になりました。それは今まで教科別に教えていたのがひとつのテーマで勉強しようというものです。例えば英語の先生が社会や科学を教えるというのは難しいですね。そこへロータリアンが色々なお手伝いをするというわけです。このような活動を来年の新学期には間に合うようにしたいと思っています。近く文部科学大臣にお会いしてロータリークラブとしては12万人のロータリアンがしっかりと教育改革をサポートしますよと言ってこようと思っています。それから記者会見をしてロータリークラブをアピールしようと思っています。

いままでアピールしてこなかったが、第一アピールするようなことをやってこなかった。ニュースになるようなこともやってこなかったが、育成問題については、期待しています。付け加えれば、若いお母さんを指導してもらえないか。これは家庭の問題なわけですが、小林さんは家庭奉仕委員会を作っただけでやっているんです。是非伸ばしてやって下さい。



B. 質疑

小林 ありがとうございます。質問はありますでしょうか。

食の教育を



中川 札幌手稲クラブの中川と申します。私は今年から始まった中学校の総合学習で食の安全について、計6回の講演を頼まれました。そこで私は命の教育をしてきました。一番大切なのは命なんだと。その命を育むのが食なのだということを話しました。化学物質や添加物のことも話しました。すると問題があるといわれる子供達が目を輝かせて聞いてくれました。「食の教育」を是非ロータリーでして頂きたいと思えますがいかがでしょうか。

前川 講師をしていただける立派な方はいっぱいいらっしゃると思いますので、派遣するように、是非ご協力頂きたいと思えます。

クラブの自主性との関係



斎藤 室蘭クラブの斎藤でございます。前川ガバナーのお話大変感銘を受けてお聞きしました。ただ、ロータリーのガバナー会で教育改革をしよう決めて全国のロータリーに流すという、トップダウンの発想はボトムアップとちょっと違うのではないかと思います。教育改革は私も必要だと思いますが、それは各地のクラブが自主的に考えてやろうというのが筋であって、日本のロータリークラブのガバナー会で決まったから教育改革をやろうというのはいかがかと思えます。もうひとつは、ロータ

リークラブというのは教育改革の問題も含めましてあまり社会改革に団体としてあつた経緯はないと記憶しております。そういった点では教育改革は10年、20年またはそれ以上に長くかかる問題だと思いますので失礼ではございますが、社会改革をやったことがない組織体がこういった問題に取り組むのはちょっとやり過ぎではないかと感じております。もし本気でやるのであれば、もっと専門的な組織あるいは団体を作って基本的にきちっと考えてやるべきではないでしょうか。従来のようなロータリーではいかがでしょうか。

前川 では具体的にどのようにしたらよいのでしょうか。このままほっておいていいのでしょうか。

斎藤 ほっておくというわけではなく、もっと真剣に教育改革を考える人達が地域で立ち上がってそれぞれの組織を作りその連合体を作るといういわゆるボトムアップをしていかなければ本当の意味で教育改革にはならないし、ロータリーの精神であります職業奉仕といいますが、それぞれの会員が自分の背中を見せることによってまず子供達を立派にしていくという努力を会員がそれぞれにしていくべきだと考えます。

前川 誰がやるのでしょうか。

斎藤 それはロータリーの会員がやるべきだと思います。

前川 会員はほっといてもやりますか。

斎藤 ほっといてというかそういう自覚がなければとてもロータリークラブとしてのエネルギーにはならないと思います。

前川 理想論だと思います。まず現実から離れていると思います。ガバナー会で相談をし、それから各ロータリークラブの会長さんに相談をし、皆さんの賛同を得てからスタートしようとしています。ですからおっしゃっていることと似ていると思うのですけれども、会長さんの賛同があってやっているということです。

適切な人材の発掘を

富岡 札幌西北クラブの富岡と言います。今の論議についての感想です



が。職業奉仕とはロータリー以外の人にロータリーの心を分かつことであると解説されています。私のクラブは50名ほどのクラブであり、RIは雲の上の存在です。ですから一般会員の私には何もわからないのです。それが現実であると思います。ロータリー以外の人達にロータリーの心を分かつというけれども、RIがロータリー内部にロータリーの心を分かち合っしてほしいというのが最初の願いです。ポリオについても今改めて言われても124万人の会員にはわかりません。しかし、寄付について誓約せよとはどういうことでしょうか。

前川ガバナーの教育についてのお話に啓発を受けました。教育の現場に多種多様な専門業種の人達を派遣してはどうかということを検討しております。たくさんの方の名簿を作って市民に役立つようなことをしていきたいと思っています。室蘭クラブの方のお話も良くわかります。教育というのは特殊なそして我々にとって難しい分野であると思いますので、教育分野に派遣するにはまず第一歩として教育界の方々がロータリアンに何を求めているかを調査しようと言っています。

前川 ものを頼んでおいて誓約とはとんでもない話でした。人材はたくさんいますが、ただ講師を派遣すればよいわけではなく、選出するときも充分検討する必要があると思っています。また、学校との橋渡しをしてもらう評議員も充分検討して選出すればすばらしいものになるのではないかと思います。

祖国愛の育成を



吉本 深川クラブの吉本でございます。前川ガバナーが提言された教育問題はすべてその通りだと思います。ただ、ひとつだけ付け加えたいことがございます。我々のロータリークラブは国際ロータリーの一員であると同時に日本のロータリークラブであるわけですが、「御国に捧げよ我ら

の生業」のようにの気持ちを大切にしたいと思います。日本は国際社会におきまして犯すことなく、また犯されることなく独立国として毅然として立たなくてはなりません。そのためにはどんな日本国ではならないのか、どんな日本国を作らなければならないのかということに関心が寄せられてしかるべきだと思います。日本国のありようを考えると、臆病であってははいけません。次の世代にもこのことが教えられ、伝えられなければならないと思います。先に掲げられました5つの教育目標に加えまして6つ目にこのことを掲げたいのですがいかがでしょうか。

前川 貴重なご意見だと思います。いまご指摘のことが日本の教育に欠けています。日本の教育基本法は昭和22年に作られたものです。明らかにGHQが日本が二度と立ちあがらないようにと作ったものです。これはアメリカにもっていてもヨーロッパにもっていても通用します。しかし日本の味がしないのです。日本人には日本のメンタリティーがあるわけで、日本の伝統がなくなったらだめなのです。教育基本法を考え直し、これをナショナリズムと言わないで、まず自分の地域、自分の職場、自分の郷土、自分の会社を愛する気持ちをもとうと言いたいのです。

小林 ほかにありますか

自らの経験から



谷口 札幌東クラブの谷口でございます。総合学習を経験いたしましたのでそれをお話したいと思います。昨年からは日本全国、北海道を除いたところでエネルギー、環境に関する総合学習をして下さる方を募りました。約20名が集まって小、中、高校ですべてにおいて学習をするという方が集まりました。事前に全員が集まりまして3日間講習をいたしました。どういことをやろうかと話し合い、ご自分がすることをリハーサルし、専門化のアドバイスを受けました。私自身大学で教えた経験はありますが、高校には初めてでした。やはり

その内容も大切ですが、人選も大切だと思えます。私どもの方では講師の名簿もすでに出来ております。

家庭からみつめよう



和田 札幌南クラブの和田と申します。家庭教育におきましてはロータリアン自身が手をつけてもいいのではないかと確信を持ちつつあります。まず、われわれは家庭教育のあり方について勉強してまいりましたが、家庭内のコミュニケーションの取り方について特に勉強してまいりました。コミュニケーションの方法によって実際に不登校になった子供達が僅か1~2カ月の間の勉強で立ち直っていくという例をたくさん聞きました。やり方次第では効果的なことができるのだと確信をもちました。

私自身の経験でも小学3、4年生の講義をガバナーから頼まれ、「皆んな仲良く家庭のこと」というテーマで不安に思っただけでやってみたが、家庭奉仕委員会でのほんの僅かの勉強が役立ったのか、子供達も真剣に聞いてくれ、大きな喜びを得ました。



評議員にロータリアンを



奥貫 札幌東ローターの奥貫でございます。北海道の教育の現状を聞くために北海道教育委員会へ行ってきました。学校評議員ですが、212ある市町村の中ですでに実施しているところは53市町村でした。小中学校は2,202ありますがそのうち426校が実施しておりました。まだまだこれからだとおっしゃっておいりました。評議員は1,887名いらっしゃるそうです。その中でロータリアンとして登録されている方はいらっしゃらないようです。自治会関係者が20%、

社会福祉法人関係者が18%、保護者が17.6%でした。小中学校を担当する組織がこの地区で現存していません。全国でもそういう地区が多いと思いますが、そういう問題をどうクリアしたらよいかお聞きしたいのです。

小林 最初に質問を受けて後で一括してお答え頂きましょう。次の質問をどうぞ。

ロータリアンこそ協力を



土橋 札幌南クラブの土橋です。実は私は札幌の教育長をしておりました。今年の7月に辞めたのですが。前

川ガバナーのお話をお聞きして感銘を受けました。ロータリークラブが連携をして全国的に教育改革の国の動きに協力をしようということ非常に力強く思います。問題はそれを教育委員会がどう受けるかということだろうと思います。そのためには、ロータリーにこういった人がいることを示すのが1つ大切なことでしょう。

21世紀教育プランという非常に具体的な国の方針を決めたものが新聞にでましたがなかなか国民には浸透しません。しかしロータリークラブがバックアップするということになれば大きな力になると思います。国を思う心、郷土愛といいましょうか、そういう心で子供達が育てられなければ日本の将来は心配です。

小林 では前川ガバナーお願いします。

前川 学校評議員会については確かに人選が大事です。準備をしておられたというのを聞いて感心いたしました。誰を派遣するかというリストを作ることが大変で、誰が見てもこの人ならという人を推薦することです。変な人を入れたことによるトラブルが起こるようではいけないのです。学校は地域の協力を得なければならぬということは学校もよくわかっています。ところが困ったときの受け皿がないということです。学校評議員をロータリークラブの会員としてさっきの2つのリスト（講師、

職場）をもって、こういうことをしているのだと示して頂ければいいのではないのでしょうか。

学校評議員は、現実にはPTAとか、町内会長とか単に地元の有力者というだけに入っているようですが、そうではなく、ロータリークラブをバックにした人に入ってもらう方がいいのではないのでしょうか。好意的なコメント有難うございました。

小林 研修リーダーの西條バスターガバナーに最後にしめのお言葉をいただけませんか。

西條 私の話したいことは、みなさんのお話で充分でしたので勘弁してください。

ロータリアンはこれから



小林 今日のフォーラムをお聞きいたし、アメリカ式のエキサイティングな討論を彷彿としました。有難うございました。それと、トップダウンも大切ですし、ボトムアップも大切ですが、ケースバイケースでうまくあわせてやっていきましょう。

それと言うだけでなく実行しましょう。出来ることから行動しようではありませんか。ビジョンよりアクションです。できることからやって下さい。

今日の皆さんの非常に熱心な討論を拝聴いたしまして、ロータリーは変わってきた、変りつつある、「ロータリーはこれからだ」という印象を強く受けました。本日はありがとうございました。



米山（地区幹事） 今日のお話はみなさん各クラブに帰って会員のみなさんにお伝え下さり、論議していただければ幸いです。

※参考：本誌P7・8のガバナー日記「学校教育を支援しよう」を参考にして下さい。

好評

『地区会員名簿』一早くも増刷



『第2510地区会員名簿』が完成し、すでにお手元に着いているかと思えます。当初、2200部印刷いたしましたでしたが、購入希望が予想より多く、結局300部増刷いたしました。みなさまのご理解、ご協力本当に有難うございました。

ただ、初めての『会員名簿』ということもあり不備なところもあるように思われますが、次年度により良いものを作っていただけと考えております。なお、増刷分に若干の残部がありますので、ご購入ご希望の会員はクラブを通じてガバナー事務所までお申し込み下さい。

地区の活性化につながる『名簿』

加藤國彦（札幌東RC）

ガバナーの強い方針で発行された『地区会員名簿』は、当クラブに於いても数回の理事会を開いて検討し協議したところであったが、最終的には地区内全体の動向、役員メンバーの意志を十分尊重する形で会長一任を決定し、自宅住所を入れない条件で賛成したものでした。

結果的には地区内の圧倒的多数クラブが賛成に廻り、踏切ったものと思います。ただ地区内の大手2クラブが、会員の同意が得られないとして掲載できなかった事は残念でありました。顔写真付きの『会員名簿』は、会員同士の親睦に寄与するだけでなく、地区内会員の結束をすすめ、それがきっかけとなって活性化につながると思うし、地区内の3,000人を超える会員ができるだけ知り合いを深めるための手段として、大いに活用すべきものと思います。

プライバシー侵害の件は、全国版『全日本ロータリー会員名簿』の例もあり、ロータリアン相互の親睦と活動促進のために資することで、その保管管理は慎重にし、自己責任を尽く

すことにより取り除かれるものと判断します。

いずれにしてもロータリー活動を通して、趣味のロータリアンを題材として写真の奉仕活動に専念している私にとっては、この上ない『名簿』であり大切にしたいに活用させていただく所存です。



地区活動 紹介

ロータリー財団地域 セミナーに参加して



補助金委員会

委員長 伏木忠了

11月28日大阪国際会議場12階でロータリー財団地域セミナー（Zone1、2、3、4A）が開催されました。全国から150余名の方々が参加され、R1、2510地区からは、小林ガバナー、佐藤ガバナー・エレクト、森本地区財団委員長、それに地区補助金委員長は、補助金制度が改正されますので必ず出席するようにとのことで私も出席致しました。

ロータリー財団管理委員長グレン・キンロス氏は挨拶でロータリー財団は、活動する資金が不足して危機的な状態であるが、世界中の貧困や飢餓を減少させなければ世界平和は達成されず、教育こそ繁栄のものであり、世界平和は教育を通じてもたらせると財団への寄付を要請されました。

玉村ロータリー財団管理委員の基調講演、RRFC（ロータリー財団地域コーディネーター）の方々から、ロータリー日本財団の設立とポリオ撲滅キャンペーン、ロータリー財団の現状等が説明されました。

補助金関係は次の通りです。

- ① 奉仕活動を充実させる為には、その資金面での援助も必要となります。奉仕活動と資金調達は車の車輪である。
- ② DDF（地区財団活動資金）の趣

旨をふまえ無駄なく使い切る事をお勧めします。地域社会奉仕や国際社会奉仕の強化の為

③ 補助金の複雑な申請や手続きが簡素化されます。ロータリー財団主要なルールの変更と留意点として

1) DDFの用途を決定するには、現在は5人の地区指導者で行っていましたが2003年7月1日より地区財団委員長一人の署名でよくなります。

2) ロータリー財団補助金は、その趣旨に沿って効果的に使われるものと信頼されますので補助金委員会の責務は重いと感じたセミナーでした。

～お問い合わせ～

R1 第2510地区
財団補助金委員会 委員長 伏木忠了
TEL 011-272-3911
FAX 011-272-3912

人道的補助金プログラム

2003-04年度から新しい補助金制度がスタートします。大きく分けて下記の3種類となり、従来のプログラムは廃止されます。

ヘルピング・گران

新制度	地区補助金	個人向け補助金	マッチング・グラント
旧制度	地域社会援助プログラム（CAP） ヘルピング・グラント 輸送補助金 新人道的補助金	ロータリーボランティア補助金 世界社会奉仕助成金	マッチング・グラント 輸送補助金

2002-03年度は満度期になるため、少し複雑ですので締切日を挙げます。

2002年12月31日まで	ロータリー・ボランティア補助金、輸送補助金、新人道的補助金、CAP、 トの申請受理最終日
2003年1月1日	地区補助金の受け付けが始まります
2003年4月1日	個人向け補助金申請の受け付けが始まります
2003年7月1日	新しい補助金制度がスタートします 承認された地区補助金の支払が始まります 個人向け補助金の承認が始まります マッチング・グラントの申請の受付を開始します

当地区の2003-04年度の人道的補助金は37,000ドルの枠があります。今までの複雑な申請ではなく簡単な要請書でしかも、地区の裁量で決められます。この補助金を有効に使って有益なプログラムを計画して下さい。

がん患者の多くは医学の素人である。医師からインフォームドコンセントがつくされ、「いずれの治療法をとりますか？」と聞かれても患者はすぐには答えられなかったり、さればとて「医師におまかせ」ともいえないことがある。主治医以外の医師からセカンドオピニオンを聞ける状況があればよいのだが、多くはどうしたらよいかわからずただ迷ってしまう。むしろ医師の方で決めてほしいともいいたいくなるだろう。こういうことを考えるとふだんから気軽に聞ける親しい医師がいたらよいと思う。がんに関していえば財団法人札幌がんセミナーの専門医は面接によるがん相談（予約電話011-222-1506）を無料にて行っているのが、がんのことなら主治医に尋ねにくいようなことなど、どんなことでも気軽にご利用いただければと思う。秘密厳守。



連絡先：（財）札幌がんセミナー

札幌市中央区大通西6丁目6 北海道医師会館6階

TEL：011-222-1506/FAX：011-222-1526/E-mail:scs-hk@phoenix-c.or.jp/URL:http://www.phoenix-c.or.jp/scs-hk/

広告

米山奨学生 学友会総会を開催



米山学友委員会

委員長 見延庄三郎

今年度米山奨学生学友会（北海道）総会が12月7日（土）午後6時より札幌ロイヤルホテルにおいて開催されました。

当日は米山奨学生学友会より陳省仁会長他21名の正会員、そして伊藤長英（財）ロータリー米山記念奨学会理事以下6名の地区ロータリアン（賛助会員）合計27名の参加を得て、2年ぶりの総会、懇親会となりました。



今年度小林ガバナーのもと新設された地区米山学友委員会（見延庄三郎委員長）が、2002年度北海道米山学友名簿の追補作業を進めながら、学友会役員と今年度の学友会活動計画を討議策定し、総会開催の運びとなりました。

総会は齋田地区学友委員の司会により進められ、まず見延地区米山学友委員長より地区米山学友委員会新

設の主旨と委員会活動の内容、計画を含めた経過報告がなされ、地区の米山学友をサポートしていく米山学友委員会活動の理解と協力を求めました。続いて陳会長を議長に選出して議案の審議に入り、2002年度事業計画及び予算案を決定し、今期の役員改選を行い新役員を選出しました。

新役員は以下の通りです。

（会長）

陳 省仁（再任）台湾・北大教授

（副会長）

ゴールマン・ボリス（再任）

ウクライナ・北大助手

黄 真恵（再任）

日本（元中国）・札医大・医局

（幹事）

汪 志平（再任）中国・札大・教授

石 龍潭（新任）中国・北大院生

（監事）

王 秀峰（再任）

日本（元中国）・北大講師

総会終了後、懇親会に入り高橋米山学友副委員長の司会進行により楽しい懇親交流のひとつきを過ごしました。伊藤米山記念奨学会理事と米山地区幹事の祝辞の後、宴に入り出席者の自己紹介があり、美味しい料理に舌鼓を打ち、高橋名司会者による軽妙なクイズタイムに頭をひねったり、爆笑したりと交流懇談の時間もあっという間に過ぎ実のある懇親会となりました。次回5月の小樽での親睦会での再会を約束し散会しました。



第3回 委員会報告



財団学友委員会

日 時：平成14年12月6日

午後6時～

場 所：札幌市豊平区

豊平4条西1丁目

札幌ルネッサンスホテル

参加者：鍋谷、橋本、山崎、桃井、中島、

ガバナー事務所：米山地区幹事

オブザーバー：財団学友会の役員

（岡、白畑）

I. 委員長の挨拶

地区大会へのご協力に感謝いたします。今日は新年1月25日に予定されている帰国学友報告会について、具体的にご審議を御願いたします。

II. 報告事項

- 1) 地区大会への学友参加とパネル展示の実施。学友会の努力に感謝
- 2) 帰国学友報告会に関する学友会との非公式打ち合わせ。一地区大会に参加した学友委員会の委員と財団学友は帰国報告会について、意見交換を行った。
- 3) 学友会賛助金の払い込み状況について学友会から報告があった。

III. 審議事項

- 1) 帰国学友報告会の詳細について
 - a. 式次第（プログラム）の打ち合わせで以下のプログラムを決定した。

報告会の部（午後4：00～5：50）

司会進行係……財団学友委員会
中島委員が担当する。

1. 開会の挨拶
…財団学友委員長 鍋谷 操子
2. 帰国学友の報告…第一部（個人報告）
3. 帰国学友の報告…第二部（座談会形式での報告）
4. 帰国学友の報告…第三部（GSEチーム報告）
5. 講 評…

ガバナー 小林 博

- 6. 閉会の挨拶…地区ロータリー
財団委員長 森本 正夫
- 懇親会の部 (午後6:00~7:30)**
司会進行係…財団学友会で担当する。

1. 開宴の挨拶…
財団学友会 会長 岡 宏幸
2. 記念品の贈呈…
学友会から報告会発表者へ
3. 乾 杯…
地区国際親善奨学金委員長
土橋 信男
4. 会 食
5. テーブルスピーチ…
参加者の皆さんから
6. 閉会の辞…
地区GSE委員長 山名 善久

b. 報告する新学友名の確認

国際親善奨学生学友は現在まで5名が確定+αを折衝中。GSE学友についてはチームリーダーの星野さんから3名でCDによるチーム発表を用意しているとの報告を受けている。

c. 報告会開催案内書の作成と送付

12月20日を目途に案内を送付する。送付をガバナー事務所へ御願います。

又、出欠についての連絡先はガバナー事務所とする。

送付先：*地区内全クラブのロータリー財団委員長宛 *地区財団関係委員会委員長宛 *米山学友委員長宛 *ガバナー・エレクト事務所宛 *ガバナー・ノミニー宛 *報告する財団学友のスポンサークラブ会長宛 (学友については学友会がとりまとめる)

d. 懇親会のメニューについてホテル側から説明を受け、承諾をした。又、当日の会費を5,000円に決定した。

e. 報告会・懇親会の会場、テーブル配置などを確認した。

楽しみました Rotex企画 クリスマス パーティー



青少年交換委員会

委員長 清水 慧子

12月17日(火)に札幌東RC齋藤・札幌南RC阿部、両Rotexの企画によるクリスマスパーティーを開催しました。このようにロータリークラブではなくRotexによる企画・運営のイベントは今までなかったそうなの



で、これからもロータリーから与えられるばかりのRotexではなく、自ら動くRotexになりたいと思います。

パーティーは帰国の迫ったオーストラリアからの留学生へのプレゼント、派遣候補生への現地でのパーティー慣れを趣旨に行いましたが、候補生は少し戸惑うのではと思っていたのですが。留学生に負けず劣らずダンスまでして楽しんでいました、頼もしいものです。

開催にあたりまして、キクヤ楽器菊池様、青少年交換委員会様をはじめ皆様多大なご協力ありがとうございました。

お知らせ

国際ロータリー第2510地区 帰国財団学友報告会の御案内

平成14年12月吉日

地区財団学友委員会 委員長 鍋谷 操子
地区財団学友会 会長 岡 宏幸

記

日 時：平成15年1月25日(土)
午後4:00~

場 所：札幌市豊平区豊平4条1丁目
札幌ルネッサンスホテル
3Fオリエンタル

会 費：5,000円(当日申し受けます)

報告会の部 (午後4:00~5:50)

1. 開会の挨拶…
財団学友委員長 鍋谷 操子
2. 帰国学友の報告…第一部
(個人報告)
3. 帰国学友の報告…第二部
(座談会形式での報告)

4. 帰国学友の報告…第三部
(GSEチーム報告)

5. 講 評…
ガバナー 小林 博

6. 閉会の挨拶…地区ロータリー
財団委員長 森本 正夫

懇親会の部 (午後6:00~7:30)

1. 開宴の挨拶…
財団学友会 会長 岡 宏幸

2. 記念品の贈呈…
学友会から報告会発表者へ

3. 乾 杯…
地区国際親善奨学金委員長
土橋 信男

4. 会 食

5. テーブルスピーチ…
参加者の皆さんから

6. 閉会の辞…
地区GSE委員長 山名 善久

思い出つくれた 交換留学生送別会

青少年交換委員会

委員 山内哲郎 (上磯RC)



12月15日(日)午後4時から渡辺淳一文学館で、交換留学生の送別会を開きました。挨拶につづいて、学生のスピーチ、パフォーマンスなど盛り沢山の内容でした。

帰国学生のパフォーマンスは、一年間に日本で学んだ得意なもの、習字・茶道・カラオケ・着付け等々、日本人顔負けのお手並みでご披露され、なおかつ全員参加のストーリーもあるという素晴らしいものでし

た。子供たちにとって、有意義な一年間であったことと思います。

受入クラブ・ホストファミリーの皆様が支援があつての事でございます。大変ありがとうございます。残り僅かになりました日本での生活、楽しく過ごされますように！



年次寄付などのお願い

ガバナー 小林 博
ロータリー財団委員会委員長 森本 正夫
財団増進委員会委員長 若狭 吉範

明けましておめでとうございます。本年も何卒ご厚誼の程よろしくお願い申し上げます。

新年早々早速ではございますが、先に貴クラブから申告いただきました財団への年次寄付・恒久基金・使途指定寄付(ポリオ撲滅募金を含む)の昨年12月末までの申告額一覧表は別紙にてお知らせの通りです。すでに相当額お納め下さったクラブもありますが、まだご納付いただけないクラブもあります。クラブによっていろいろのご事情があることは承知しておりますが、何卒ご理解とご協力をいただきたくよろしくお願い申し上げます。

財団に寄付したものがどのように使われているか教えてほしいとの質問が会員の方からありました。これにつき

ましては、本誌にて何度かご紹介してまいりましたが、まだ必ずしも全ての会員に周知徹底できたとは考えておりません。私たちは今まで従来クラブ内で寄付を募り、これをRIのロータリー財団に送金することで我々の役割が終了したと思いがちなのですが、この寄付された浄財がロータリー財団に入金された後にどのように実際の奉仕活動に役立てられるのか、ということを知ることが確かに大切なことであると思われま

す。ご存じかとは思いますが、今年度寄付されたお金は3年間RIの方で利殖のために運用された後、50%はRIの主宰する国際的奉仕に利用され(WF)、残り50%は寄付された各地区に還元されて、地区及び地区内各クラブの自主的

な奉仕活動に役立てられることになっております(DDF)。従つてわれわれの年次寄付も、各クラブは寄付することで終わりではなく、還元されたお金をいかに有効に使うかに目を向けていく必要があると思います。

われわれロータリアンはこの浄財を有効に活用して人類のために奉仕する権利と義務を持っているといえるでしょう。そのための詳細なプログラムやルールについては別途説明申し上げるとして、是非このようなロータリー財団の仕組みを会員のみならずPRして頂き、年次寄付へのご協力を切にお願いする次第であります。

格段のご配慮をよろしくお願い申し上げます。

お問い合わせは・・・ **カーメンテナンスのトータルショップ**

カーコンビニ倶楽部

(株) 北大モータース

〒001-0018 北海道札幌市北区北18条西5丁目20番地
営業時間 8:30~20:00 日曜日営業

Tel.011-747-1190
Fax.011-737-3329

■もちろん、カーコンビニ倶楽部の当店では整備・保険も受付けております。

★ご注意★
1. 最高空高を伸上げる際は、最高空高に達する時間が必要になります。2. ABS付一級金庫は、1ヶ所のみで最大20cm×20cmの内部の寸法・へこみに対する修理費等から延長したまでの目安時間です。修理費用の額に応じては、これ以上の時間がかかることがあります。3. 度々車・特殊車種・特殊な塗装等は対応できません。4. 内装・外装・フレームなどの修理が必要となる事故車の修理は、48時間以内の修理を要する場合があります。



CK-2011-1-30000-0210-HO

クラブ活動 紹介

青少年健全育成 啓発の看板寄贈

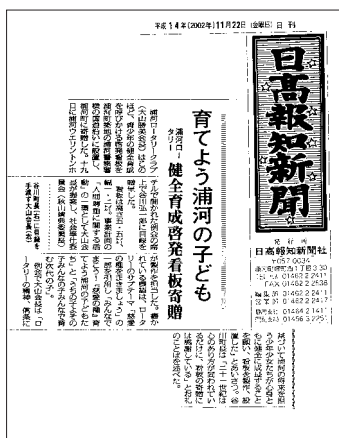


大山勝美（浦河RC）

人間形成の基本である知育、徳育、体育、この事に親も子も又、日本全体が大きく目を見開かなければならないほどの危機的な時代に変貌してしまいました。

私達はその事を重大に受けとめて、次代を担う少年少女達が心身ともに健全に成長する事を願いそれに係わる、啓蒙看板塔を作成し、浦河町内の国道沿いに設置致しました。

この行為が目的の一助に成れば幸いです。



粗食デーから マウスパット



久住八郎（栗山RC）

10月29日会員から、学童の自転車通学用ヘルメットの数が不足しているのではないのか、問い合わせがあり、いぜんにロータリーで児童の安全のために、ヘルメットを寄贈していましたので、教育委員会に確認に行きまして、お話をお聞きしましたら、現在は児童の減少とスクールバスの利用でヘルメットの数はたりていますとのことでした。



出来れば、今年小中学校に150台のパソコンを導入しましたが、マウスパットがないとのことでした。150枚のマウスパットとなると、予算がないので、色々と思案をしまして、土谷新世代委員長に相談しましたら、毎月1回やっている、粗食デーのお金を使用できないだろうか、さっそく理事会に審議していただき、快く承諾をいただき、業者の協力もあり、11月11日に教育委員会に寄贈できました。ロータリーのメンバーが食事を節約して、買ったマウスパットなので大事に使用してくださいとお願いしてきました。町内の5校から感謝の手紙が届いております。150粒の慈愛の種がまかれ、やがて一輪、一輪、と花が咲くことをねがっています。

栗山ロータリーメンバー そば打ちに挑戦

11月26日午後5時すぎ北海道電力栗山営業所二階に前掛け姿なんとふつりあいなスタイル、粉を練る姿、



お互いに、見て、……でもそば打ち名人葛西雅洋氏の指導がよく皆さん段々と気合いが入って、一生懸命そば粉をこねあげ今度、のばす時は思うように、ゆきませんが、あだこうだといいながら何とか、切る段階に自分の分は自分で切るように太いのやら細いのやら、何とかゆでるまでに、200ボルトのクッキングヒーターの威力はたいしたもの、すぐにゆであがる。冷たいそばには冷たいそば用のタレ、あついそばには熱いそば用タレが用意され、女性会員のきざんだ栗山ネギをたっぷりかけて、また色々の話しをしながら、そこへ川崎ロータリークラブから白井勇会員がメイクアップに来られ、また話しの輪が広がって、楽しい、楽しい、移動例会でしたが、おいしいので食べ過ぎた会員もいて大笑いでした。来年は男の料理教室を考えているかも？



栗山のロータリーメンバーは色々と考えて、いろんなことを実行しています。これがボトムアップかもしれません。会員一人ひとりが考え行動する。これも小林ガバナーの指導力のお陰様と思っております。

創立10周年記念事業 ふれあい親子収穫祭 & 一日体験学習・ 交流会



大森和子（江別西RC）

江別西RC創立10周年記念事業の一環として、平成14年9月1日、透き通った青空の中、市内の幼稚園児を中心に「ふれあい親子収穫祭&一日体験学習交流会」が開催されました。一般募集した子供たち、お父さん・お母さん、高校生ボランティアそして、会員の総勢170名が、当クラブ会員でもある「徳永農場」へ向かいました。

農場では、とうきび、ジャガイモ、大根などの収穫を、会員とともに顔も手も土だらけになりながら、一生



懸命に掘り起こし、汗だくになりながら、用意した袋いっぱい感動と一緒に詰め込み収穫致しました。

収穫後、町村牧場（農場）へ場所を移動、ジンギスカンとともに収穫してきたとうきびなどの野菜を焼き、みんなで楽しい昼食をとりました。



昼食後、体験学習・交流会では「親子で作るアクセサリ、凧作り」

等などを行い会員そして、会員の奥様なども手伝っていただき、子供たちにアクセサリや凧の作り方等を指導して頂き、楽しい一時を過ごしました。交流会、最後のイベント「親子丸太切り競争」ではお父さんと（中にはお母さんもいました）チームを作りまるで運動会のリレー競技のように応援も盛り上がり勝っても負けても汗いっぱい、大満足のゲームを行いました。



次世代を担う幼児たちに作物を慈しむ優しい心の育成、そして、郷土愛を育む記念事業と成ってくれたことを会員一同共感し、感動の一日をおえました。

「ロータリーとは」 を全戸配布



大針道生（浦河RC）

浦河RC広報委員会はこのほど「ロータリーとは」を作成しました。これは12月5日、町「広報」と一緒に浦河町全戸6,800世帯に配付されます。



女性へのさらなる 門戸開放を



杉本由子さん（第2750地区女性委員会元委員長）を囲む会より
土橋信男（札幌南RC）

東京神宮ロータリークラブの第4代会長を務め、第2750地区の女性委員会の初代委員長として、ロータリー女性会員の増強のために活躍されてきた杉本由子さんが、12月初めに札幌を訪れるという杉本さんと知人である高島英寿会員からの紹介による耳寄りの情報に、このことに興味を持つ有志の方々に集まっていただき、またガバナーにも参加をさせていただいて、活動の内容についてのお話をうかがった。

全国でも初めての委員会である女性委員会は、1998年度の国際ロータリー理事会が採択した「女性のニーズとその向上に関する7項目の声明」（1998年度手続き要覧p.72）を受けて、女性の地位向上と女性会員の増強を二大目標にして2000年度に設置され、これまでの活動を行ってきたとのことでした。



東京神宮RCの杉本由子さんを囲んで
前列左 大田すみ子（札幌北RC）
前列右 戸部アナマリア（札幌はまなすRC）
後列左から 米山道男（札幌北RC）、
高島英寿（札幌南RC）、角掛晴雄AG、
小林博G、土橋信男（札幌南RC）

最初に行ったのは、小冊子を作成して女性会員不在クラブへのPR、次に全クラブに対して女性会員に関するアンケート調査、「女性会員の集い」の発足、また積極的に女性会員不在のクラブを訪問して卓話や対話などにより広報活動を行って、会員増強活動に努力されてきたとのことでした。

そうした活動により、女性に対する偏見が少しずつなくなり、大反対をしていた会員が逆に女性会員の強力な味方になったりなど、成果があったとのことでした。

その結果、女性委員会発足時には2750地区の女性会員は163名（会員の3%）であったのに、次年度には262名（4.6%）に増え、本年度は303名（5.6%）と全国で最高の女性参加率となったとのこと（ちなみに、全国平均は2.5%、そしてわが2510地区は2.6%）。

女性会員についてのアンケートの結果は興味のあるもので、第2年次のレポートにその詳細な結果が示されており、紙幅の制限からここで紹介できないのは残念ですが、興味のある方は地区のホームページに全国の女性会員の加入状況一覧表と併せて掲載を依頼しますので、そちらをご覧ください。

本業は130年続いた芳翠園（銘茶販売）の代表取締役という杉本さんは、極めて歯切れよく明快に女性会員の問題について語られ、女性だから入会を勧めるのではなく、そのクラブに相応しい人であれば性別を問わないというのが男女共同参画社会のあり方ではないかと問題提起をされ、日本の女性会員の参加率は世界ではまだ41位と発展途上国並で、これからも地区としての女性会員率の目標（10%）の達成に向けて努力をしたいけれども、本当は女性委員会が無くなるのが理想ですと、翌日の札幌幌南クラブの例会の卓話でも語っておられました。

広げよう 053のまち



中野孝一（苫小牧東RC）

苫小牧東RC（児玉和雄会長）が環境保全標語として市内中学生13校から募集した232作品の中に、「かんばんにいつわりなし053（ゼロごみ）」



の町」と郵便番号を取り入れた標語があり、このアイデアを全国に広めようと、苫小牧市環境衛生部と共同で市内5カ所の公園に看板を設置した。その除幕式が11月23日に開かれた。〒053は全国でも苫小牧市だけ。「ゼロごみ」の町として全国に発信しようと、市をはじめ郵便局もこれからの啓蒙活動にいろいろと企画を考えるとのこと。当時はNHKや新聞各社の報道陣も大きくとらえ、優秀賞受賞者14名の中学生たちも鼻高だかであった。



野口光二さん 「エベレストの 思い出」語る



中野孝一（苫小牧東RC）

隣町鶴川町でたんぼぼクリニックの院長で54歳で今年5月末に世界最高峰のチョモランマ（エベレスト8848m）登頂に成功した野口光二さんによる帰町後初の講演「エベレス



トの思い出」が12月12日開催された。苫小牧RC（児玉和雄会長）が例会500回目（当日）を記念しての企画で、一般市民に無料で開放した。会場のグランドホテルニュー王子にはほぼ満席の200名の市民が来場。野口光二さんは当時着ていた登山服や



道具をもったの登場、登山ルートなどスライドを用いながらユーモアタップリに説明した。



会員の声



心の支え—— 米山記念館に思う 高塚信和(千歳セントラルRC)

米山記念館との出会いは91.10米山月間を迎えるにあたり、8月ごろより「米山って何だろう？」と言う疑問から出発した。我クラブは90.11.19創立され、たまたま私が初代会長に推挙されたことに帰依する。たまさかTVで米山梅吉物語が放送され、会員の一人がダビングをしたことでクラブ例会に持ち込み放映。誰ともなく『日本のロータリーの父』と言われる米山記念館を訪ね、検証、研鑽しようではないか。と言うことでチームワークよく所管の長泉クラブに手続きを行い、まさに時は熟しました。(第1回14名の訪問団)

初めて訪れたとき、長泉クラブ米山晴雄氏(故人)石垣恭弘氏ほか多数の会員のお世話をいただき米山翁の墓所で線香を差し上げ深い感銘を覚えました。以来毎年10月になると訪問することが習慣化され恒例行事となりました。私が最初に訪れたときの印象のメモがあったので、その感想をみると、入口の側にある米山

翁が作られた俳句の石碑「いさかいもなき漫々の青田かな」に驚き、記念館に隣接している「田んぼ」は漫々と水を張りあたり一面黄金色の稲穂が漂い、いにしえを感じ得ました。ついで記念館の中に入ると「会館が狭い」「文献が整理不備で、汚損、破損して展示室が見づらい」このときにいずれ規模を大きくして見易い展示室が必要と痛感した。記念館の前庭に米山翁が大変好んだ「竜舌蘭」の葦が100年に一度咲くと聞き又々驚きました。訪問回数を重ねて94.9.17財団法人米山梅吉記念開館25周年記念式典に我クラブ20名の会員の出席。その宴席で「東遊吟情」を謳ったのが懐かしくも思い出の一ページを飾ることが出来、その席上で新記念館着工に向けての100万円の寄付を行い、東京RCをはじめ一同に驚きを与え、後の新記念館完成への火付け役を演じた分であります。

米山翁の好きな木に、名前の如く「梅」の木であることを長泉クラブの皆さんに伺い、石垣恭弘氏のお世話で庭園に植樹し、今や新館玄関横に植え直しを行い今年も沢山の梅が取れたことでしょう。記念館は昭和44年に開館し米山翁ゆかりの人々や沼津北、沼津、三島、伊豆長岡の各クラブ会員有志を中心とした近隣11ク

ラブの協力や地区内外の方々のご支援あって維持運営されたと聞くと、昭和59年長泉RCが結成され地元クラブとして積極的な努力の結晶で今日に及んでいます。地元クラブとはいえ長泉クラブ会員諸氏にその偉業をたたえ衷心より感謝する意を表するものであります。我クラブも6年前に長泉クラブとの間に友好締結をし、現在も相互訪問を行い友好の輪が続いております。ロータリーの友情を確認するとともに深い親睦のきづなを21世紀に向けて発信しております。

新記念館も完成した今日、国内外ロータリアン、米山奨学生等沢山来館され、米山梅吉翁の遺徳をしのび後々までその偉業を顕彰していきたいものです。私は今、静かに筆を終えるにあたり、やはり私にとって米山梅吉記念館は心の支えであり、故郷であると実感するものであります。



ビチャイ・ラタクル R I 会長の説かれる愛。
わたしの主張するフレンドシップ。
そして、ヒトと環境の調和。

吉本 勲 (深川RC)
神経科 吉本病院
TEL 0164-22-7130 (代)

広告

クラブ年会費など一覧表

クラブ毎の入会金、年会費、ビジター料金がどうなっているかを知りたいと要望があり、各クラブのご協力をいただき一覧表を作ってみた。このような資料を公表することの是非が問われると思うが、寛容の精神でお許しいただきたい。年会金など出来るだけ低額であることに越したことはない。(編集委員会)

G	クラブ名	入会金	年会金	ビジター料金	G	クラブ名	入会金	年会金	ビジター料金	
1	深川	30,000	161,000	1,500	6	小樽南	80,000	170,000	2,700	
	羽幌	20,000	140,000	2,000		小樽銭函	30,000	180,000	2,500	
	妹背牛	20,000	120,000	1,500		蘭越	10,000	120,000	1,500	
	小平	10,000	120,000	1,500		余市	20,000	130,000	2,000	
	留萌	20,000	140,000	1,500		千歳	70,000	160,000	昼 2,500 夜 4,000	
2	赤平	20,000	140,000	1,200	7	千歳セントラル	70,000	160,000	昼 2,500 夜 5,000	
	芦別	20,000	140,000	1,200		恵庭	70,000	160,000	昼 1,500 夜 3,500	
	砂川	50,000	140,000	2,000		北広島	70,000	180,000	2,500	
	滝川	70,000	140,000	2,000		長沼	30,000	132,000	1,500	
3	美唄	30,000	160,000	2,000	8	由仁	20,000	140,000	2,000	
	江別	50,000	150,000	2,000		えりも	10,000	120,000	1,500	
	江別西	30,000	150,000	2,000		三石	10,000	90,000	1,500	
	岩見沢	30,000	150,000	2,000		様似	20,000	120,000	1,500	
	岩見沢東	30,000	150,000	2,000		静内	20,000	150,000	1,500	
	栗沢	20,000	150,000	2,000		浦河	20,000	100,000	1,500	
	栗山	15,000	160,000	2,000		伊達	35,000	170,000	2,000	
	当別	50,000	150,000	2,000		室蘭	30,000	177,000	2,000	
4	札幌	150,000	220,000	3,800 軽食 2,800	9	室蘭東	30,000	149,000	2,000	
	札幌あけぼの	100,000	170,000	1,800		室蘭北	65,000	170,000	2,000	
	札幌はまなす	50,000	192,000	2,800		登別	30,000	150,000	2,000	
	札幌北	100,000	222,000	2,500		洞爺湖	20,000	120,000	2,500	
	札幌モーニング	70,000	230,000	3,000		10	函館	50,000	192,000	2,000
	札幌西	100,000	210,000	2,700			函館亀田	20,000	140,000	2,000
	札幌西北	50,000	190,000	2,700			森	20,000	150,000	1,000
	札幌手稲	100,000	192,000	2,700			七飯	30,000	160,000	2,000
5	札幌東	100,000	190,000	3,200	11		長万部	20,000	150,000	1,500
	札幌清田	100,000	200,000	3,200			江差	10,000	140,000	2,000
	札幌幌南	100,000	200,000	2,900			函館五稜郭	50,000	182,000	2,000
	札幌真駒内	100,000	184,000	2,800			函館東	50,000	192,000	2,000
	札幌南	100,000	220,000	3,500		函館北	50,000	182,000	2,000	
	新札幌	100,000	222,000	3,000		上磯	30,000	160,000	2,000	
	札幌大通公園	30,000	96,000	1,000		松前	0	120,000	0	
	札幌セントラル	80,000	120,000	1,800		12	白老	20,000	140,000	1,700
6	岩内	30,000	130,000	2,000	苫小牧		80,000	180,000	2,200	
	倶知安	20,000	120,000	2,000	苫小牧東		30,000	160,000	2,200	
	小樽	80,000	170,000	2,700	苫小牧北		30,000	160,000	2,200	

ロータリー財団寄付 年次プログラム自主申告額と実績額

2002年11月30日現在 (単位:米ドル)

	クラブ名	会員数 (7/1現在)	申告額	7/1~11/30寄付額*	達成率	グループ	クラブ名	会員数 (7/1現在)	申告額	7/1~11/30寄付額*	達成率	
1	深川	46	5,100.00	8,353.50	61.05%	6	蘭越	18	1,600.00	0.00	0.00%	
	羽幌	47	2,400.00	0.00	0.00%		余市	49	4,900.00	0.00	0.00%	
	妹背牛	12	1,200.00	0.00	0.00%		小計	360	24,400.00	2,400.00	20.78%	
	小平	15	1,300.00	800.00	61.54%		千歳	74	5,500.00	0.00	0.00%	
	留萌	69	5,900.00	690.00	11.69%		千歳セントラル	33	2,600.00	0.00	0.00%	
	小計	189	15,900.00	9,843.50	26.86%		恵庭	50	3,600.00	0.00	0.00%	
2	赤平	37	1,800.00	0.00	0.00%	7	北広島	16	1,000.00	0.00	0.00%	
	芦別	60	5,800.00	1,500.00	25.86%		長沼	18	2,400.00	0.00	0.00%	
	砂川	61	4,100.00	0.00	0.00%		由仁	18	1,800.00	0.00	0.00%	
	滝川	108	8,500.00	3,300.00	38.82%		小計	209	16,900.00	0.00	2.97%	
	小計	266	20,200.00	4,800.00	16.17%		えりも	27	1,700.00	1,700.00	100.00%	
3	美唄	48	2,500.00	0.00	0.00%	8	三石	20	2,000.00	0.00	0.00%	
	江別	50	5,500.00	50.00	0.91%		様似	24	2,000.00	2,000.00	100.00%	
	江別西	41	4,300.00	100.00	2.33%		静内	68	5,500.00	6,004.00	109.16%	
	岩見沢	97	8,000.00	101.85	1.27%		浦河	41	2,500.00	0.00	0.00%	
	岩見沢東	33	3,400.00	1,458.00	42.88%		小計	183	13,700.00	9,704.00	61.83%	
	栗沢	35	3,500.00	0.00	0.00%		9	伊達	53	5,600.00	0.00	0.00%
	栗山	34	3,500.00	416.66	11.90%			室蘭	66	2,800.00	0.00	0.00%
	当別	46	4,500.00	46.00	1.02%			室蘭東	56	5,700.00	500.00	8.77%
小計	384	35,200.00	2,172.51	7.54%	室蘭北	52		5,200.00	0.00	0.00%		
4	札幌	120	10,000.00	0.00	0.00%	登別		40	4,000.00	2,940.00	73.50%	
	札幌あけぼの	19	1,700.00	500.00	29.41%	洞爺湖		14	700.00	0.00	0.00%	
	札幌はまなす	29	3,000.00	0.00	0.00%	小計		281	24,000.00	3,440.00	13.71%	
	札幌北	58	6,100.00	10,116.00	165.84%	10		函館	101	6,300.00	0.00	0.00%
	札幌モーニング	61	5,000.00	1,000.00	20.00%		函館亀田	51	2,700.00	0.00	0.00%	
	札幌西	75	5,700.00	0.00	0.00%		森	51	3,400.00	1,000.00	29.41%	
	札幌西北	52	5,800.00	1,798.22	31.00%		七飯	33	2,600.00	0.00	0.00%	
	札幌手稲	52	5,900.00	0.00	0.00%		長万部	11	750.00	550.00	73.33%	
	小計	466	43,200.00	13,414.22	30.78%		小計	247	15,750.00	1,550.00	20.55%	
5	札幌東	123	13,000.00	3,663.00	28.18%		11	江差	20	1,300.00	1,050.00	80.77%
	札幌清田	26	2,800.00	0.00	0.00%			函館五稜郭	71	5,100.00	271.00	5.31%
	札幌幌南	88	7,500.00	0.00	0.00%	函館東		67	4,200.00	0.00	0.00%	
	札幌真駒内	50	5,000.00	0.00	0.00%	函館北		46	3,700.00	1,046.00	28.27%	
	札幌南	97	10,000.00	4,794.00	47.94%	上磯		34	2,400.00	0.00	0.00%	
	新札幌	42	4,500.00	1,100.00	24.44%	松前		8	400.00	0.00	0.00%	
	札幌大通公園	17	0.00	0.00	0.00%	小計		246	17,100.00	2,367.00	19.06%	
	札幌セントラル	0		0.00	0.00%	12		白老	34	1,500.00	0.00	0.00%
	小計	443	42,800.00	9,557.00	12.57%			苫小牧	68	5,000.00	1,842.86	36.86%
6	岩内	37	2,200.00	1,000.00	45.45%		苫小牧東	33	3,500.00	0.00	0.00%	
	倶知安	54	2,100.00	0.00	0.00%		苫小牧北	52	5,500.00	1,116.66	20.30%	
	小樽	96	6,000.00	0.00	0.00%	小計	187	15,500.00	2,959.52	14.29%		
	小樽南	86	6,200.00	0.00	0.00%	合計	3,461	284,650.00	62,207.75	20.59%		
	小樽銭函	20	1,400.00	1,400.00	100.00%							

注) 7/1~11/30寄付額は、年次・使途指定・恒久基金の各寄付の合計金額です。
11月はロータリー特別月間です。各クラブの年度当初の自主申告額と7月から11月までの寄付額ならびに達成率を掲載いたしました。皆様のご協力をお願いします。

米山記念奨学会寄付金納入明細表

2002年11月30日現在 (単位：円)

クラブコード	クラブ名	上半期の 一人当り申告額	2002/07月-2002/11月		年度入金額 合計	過去累計額		合計
			普通寄付金	特別寄付金		普通寄付金	特別寄付金	
2510001	赤平	0	0	300,000	300,000	2,968,300	2,196,700	5,165,000
2510002	芦別	2,000	120,000	0	120,000	4,606,300	1,160,000	5,766,300
2510003	美唄	1,500	72,000	120,000	192,000	2,565,500	7,040,000	9,605,500
2510004	千歳	1,000	74,000	0	74,000	5,165,700	3,475,513	8,641,213
2510062	千歳セントラル	1,000	33,000	76,000	109,000	1,041,000	2,008,000	3,049,000
2510005	伊達	1,500	79,500	300,000	379,500	4,499,300	7,584,718	12,084,018
2510006	江別	2,000	100,000	0	100,000	5,166,350	6,576,597	11,742,947
2510065	江別西	2,000	82,000	0	82,000	1,935,000	1,150,000	3,085,000
2510007	恵庭	1,000	50,000	0	50,000	3,121,000	3,618,540	6,739,540
2510008	えりも	2,000	54,000	100,000	154,000	1,682,700	374,000	2,056,700
2510009	江差	(年) 2,000	42,000	0	42,000	1,586,100	70,000	1,656,100
2510010	深川	1,500	69,000	720,000	789,000	4,544,400	9,940,000	14,484,400
2510011	羽幌	1,000	47,000	0	47,000	2,165,500	2,360,284	4,525,784
2510012	函館	1,500	151,500	0	151,500	8,931,600	8,028,200	16,959,800
2510014	函館五稜郭	1,000	71,000	40,000	111,000	3,908,750	6,247,915	10,156,665
2510013	函館東	2,000	134,000	260,000	394,000	8,695,000	17,867,092	26,562,092
2510015	函館亀田	1,000	51,000	0	51,000	2,484,250	1,562,453	4,046,703
2510016	函館北	1,000	46,000	0	46,000	3,722,250	3,150,000	6,872,250
2510017	岩見沢	1,000	97,000	780,000	877,000	5,617,850	20,788,300	26,406,150
2510018	岩見沢東	1,000	33,000	0	33,000	1,479,000	1,900,290	3,379,290
2510019	岩内	0	0	30,000	30,000	3,139,400	1,290,000	4,429,400
2510069	上磯	0	0	0	0	355,000	890,441	1,245,441
2510020	北広島	1,000	16,000	0	16,000	981,000	770,000	1,751,000
2510021	栗沢	1,500	51,000	0	51,000	2,673,650	3,210,000	5,883,650
2510022	栗山	1,500	51,000	0	51,000	3,002,500	517,500	3,520,000
2510023	倶知安	0	0	0	0	2,289,100	500,000	2,789,100
2510024	松前	500	4,000	0	4,000	561,250	0	561,250
2510025	三石	2,000	40,000	50,000	90,000	1,517,750	1,648,000	3,165,750
2510026	森	1,000	51,000	0	51,000	2,167,600	300,000	2,467,600
2510027	妹背牛	2,000	24,000	0	24,000	1,199,000	279,000	1,478,000
2510028	室蘭	2,000	132,000	0	132,000	7,166,800	3,844,688	11,011,488
2510029	室蘭東	2,100	115,500	800,000	915,500	5,310,450	3,441,865	8,752,315
2510030	室蘭北	1,500	78,000	0	78,000	3,652,250	4,275,644	7,927,894
2510064	長沼	2,000	36,000	0	36,000	1,104,000	2,010,000	3,114,000
2510031	七飯	(年) 3,000	96,000	0	96,000	2,645,500	3,059,000	5,704,500
2510032	登別	2,000	80,000	0	80,000	3,071,500	4,008,791	7,080,291
2510033	小平	2,000	30,000	0	30,000	961,000	20,000	981,000
2510034	長万部	0	0	0	0	1,401,450	14,000	1,415,450
2510035	小樽	1,500	144,000	102,500	246,500	6,818,950	5,270,241	12,089,191
2510036	小樽南	1,000	86,000	100,000	186,000	4,740,000	5,101,704	9,841,704
2510037	小樽銭函	1,000	20,000	0	20,000	1,093,000	37,337	1,130,337
2510038	蘭越	1,000	18,000	0	18,000	1,392,800	91,227	1,484,027
2510039	留萌	1,500	103,500	0	103,500	6,586,500	8,932,810	15,519,310
2510040	様似	1,500	36,000	0	36,000	2,201,100	308,239	2,509,339
2510041	札幌	1,500	180,000	100,000	280,000	12,720,800	20,464,200	33,185,000
2510063	札幌あけぼの	2,000	38,000	0	38,000	1,514,000	5,428,000	6,942,000
2510067	札幌はまなす	1,500	43,500	0	43,500	961,500	2,250,000	3,211,500
2510042	札幌東	1,500	184,500	460,000	644,500	9,790,400	25,206,000	34,996,400
2510045	札幌北	1,500	87,000	300,000	387,000	6,766,250	18,759,549	25,525,799
2510070	札幌清田	1,500	39,000	0	39,000	531,000	1,383,000	1,914,000
2510043	札幌幌南	1,500	132,000	0	132,000	7,526,950	12,067,800	19,594,750
2510044	札幌真駒内	1,500	75,000	600,000	675,000	4,242,500	17,245,424	21,487,924
2510047	札幌南	2,000	194,000	450,000	644,000	11,544,450	26,716,200	38,260,650
2510061	札幌モーニング	2,000	122,000	100,000	222,000	2,612,000	10,021,500	12,633,500
2510049	札幌西	1,500	112,500	0	112,500	10,315,200	18,721,241	29,036,441
2510071	札幌大通公園	0	0	0	0	30,000	0	30,000
2510046	札幌西北	1,500	79,500	700,000	779,500	3,837,750	10,237,365	14,075,115
2510048	札幌手稲	2,000	104,000	30,000	134,000	5,857,750	18,624,400	24,482,150
2510072	札幌セントラル	0	0	0	0	0	0	0
2510060	新札幌	1,500	63,000	220,000	283,000	2,332,000	11,437,921	13,769,921
2510050	白老	1,000	34,000	0	34,000	1,712,500	244,426	1,956,926
2510051	静内	1,000	68,000	600,000	668,000	3,053,200	6,010,700	9,063,900
2510052	砂川	1,500	91,500	0	91,500	3,367,500	8,311,000	11,678,500
2510053	滝川	2,000	216,000	0	216,000	7,713,850	19,170,450	26,884,300
2510055	苫小牧	1,500	102,000	0	102,000	6,591,650	3,246,000	9,837,650
2510066	苫小牧東	1,000	33,000	50,000	83,000	1,159,000	3,184,425	4,343,425
2510056	苫小牧北	2,000	104,000	450,000	554,000	4,529,750	9,755,114	14,284,864
2510054	当別	1,500	69,000	0	69,000	2,289,000	723,000	3,012,000
2510057	洞爺湖	(年) 2,000	28,000	100,000	128,000	1,058,500	662,249	1,720,749
2510058	浦河	1,500	61,500	60,000	121,500	3,284,500	3,819,761	7,104,261
2510059	余市	1,500	72,000	0	72,000	2,802,200	1,850,000	4,652,200
2510068	由仁	0	0	0	0	477,500	680,000	1,157,500
2510999	その他	0	0	0	0	0	2,526,575	2,526,575
合計			4,951,000	7,998,500	12,949,500	260,539,100	415,665,389	676,204,489

10月は米山特別月間です。各クラブの上半期の普通寄付金及び特別寄付金の納入明細表です。

皆様のご協力をお願いします。

11月会員増減数・出席率報告

グループ	クラブ名	例会数	会員数				出席率
			02.7.1	02.11.30	増減	内女性	
1	深川	3	46	45	-1	2	90.69
	羽幌	4	47	48	1	1	73.94
	妹背牛	4	12	12	0	0	75.00
	小平	5	15	17	2	1	61.18
	留萌	4	69	68	-1	0	90.18
	小計			189	190	1	4
2	赤平	3	37	37	0	1	95.23
	芦別	4	60	59	-1	0	97.27
	砂川	4	61	61	0	0	96.36
	滝川	4	108	112	4	2	73.50
小計			266	269	3	3	90.59
3	美唄	3	48	48	0	0	84.44
	江別	4	50	50	0	2	89.79
	江別西	4	41	41	0	3	93.29
	岩見沢	5	97	102	5	0	88.80
	岩見沢東	4	33	34	1	3	95.60
	栗沢	4	35	33	-2	2	87.24
	栗山	4	34	35	1	2	90.61
	当別	4	46	47	1	0	87.77
小計			384	390	6	12	89.69
4	札幌幌	4	120	130	10	0	98.15
	札幌あけほの	5	19	19	0	1	100.00
	札幌はまなす	4	29	29	0	4	87.07
	札幌北	3	58	58	0	7	91.81
	札幌モーニング	4	61	63	2	0	75.81
	札幌西	4	75	79	4	2	91.40
	札幌西北	4	52	55	3	2	91.31
	札幌手稲	4	52	52	0	0	99.52
	小計			466	485	19	16
5	札幌東	3	123	126	3	0	99.13
	札幌清田	4	26	28	2	5	100.00
	札幌幌南	5	88	85	-3	0	100.00
	札幌真駒内	4	50	49	-1	2	97.79
	札幌南	3	97	99	2	0	96.55
	新札幌	4	42	43	1	2	87.50
	札幌大通公園	3	17	18	1	5	96.07
札幌セントラル	4	0	23	23	7	93.40	
小計			443	471	28	21	96.31
6	岩内	4	37	37	0	0	75.67
	倶知安	4	54	53	-1	4	81.00
	小樽	4	96	96	0	0	93.53
	小樽南	4	86	87	1	0	92.38
	小樽銭函	4	20	20	0	2	85.00
	蘭越	4	18	18	0	0	73.34
	余市	4	49	49	0	4	83.50
	小計			360	360	0	10

クラブ数 72クラブ
 期首会員数 3,458人*
 当期末会員数(女性) 3,526人(101人)
 増加会員数 68人
 当月平均出席率 85.00%

グループ	クラブ名	例会数	会員数				出席率	
			02.7.1	02.11.30	増減	内女性		
7	千歳	4	74	75	1	2	86.90	
	千歳セントラル	4	33	35	2	0	80.70	
	恵庭	3	50	49	0	0	73.75	
	北広島	4	16	16	0	2	90.00	
	長沼	2	18	18	0	4	83.00	
	由仁	4	18	18	0	1	77.80	
小計			209	211	2	9	82.03	
8	えりも	4	27	27	0	0	87.03	
	三石	2	20	19	-1	1	92.10	
	様似	4	24	25	1	2	81.20	
	静内	4	68	68	0	0	85.98	
	浦河	4	44	39	-2	1	78.79	
	小計			183	178	-2	4	85.02
9	伊達	4	53	56	3	0	79.55	
	室蘭	4	66	67	1	0	91.43	
	室蘭東	4	56	55	-1	1	92.00	
	室蘭北	4	52	51	-1	2	80.77	
	登別	4	40	40	0	2	82.50	
	洞爺湖	5	14	14	0	0	93.00	
小計			281	283	2	5	86.54	
10	函館	4	101	105	4	0	76.68	
	函館亀田	3	51	54	3	1	75.47	
	森	3	51	50	-1	0	81.50	
	七飯	4	33	32	-1	0	81.00	
	長万部	3	11	11	0	0	66.60	
	小計			247	252	5	1	76.25
11	江差	4	20	20	0	0	60.70	
	函館五稜郭	5	71	71	0	0	80.79	
	函館東	4	67	67	0	6	79.75	
	函館北	4	46	49	3	0	81.64	
	上磯	4	34	34	0	3	67.60	
	松前	4	8	8	0	1	75.00	
小計			246	249	3	10	74.25	
12	白老	4	34	34	0	1	81.00	
	苫小牧	4	68	70	2	0	88.68	
	苫小牧東	4	33	33	0	3	83.32	
	苫小牧北	4	52	51	-1	2	90.00	
	小計			187	188	1	6	85.75
	合計			3461	3526	68	101	85.00

* 期首会員数が3,461名から3,458名に変更になっております。

事務所だより

■ 半期報告の締め切りは1月末日です。1月1日現在の会員数を良くご確認のうえ、会員数に基づく人頭分担金、地区資金は早目にご入金下さい。

■ 毎月の会員数および出席率の報告は、最終例会終了後15日以内ですので、期日の厳守をお願い致します。

■ 『月信』への原稿をお寄せ下さい。特に「クラブ活動」、「会員の声」へのご投稿をお待ち致します。投稿の際には、スナップ写真も添えてください。

■ 1月のロータリーレートは、122円に変更しています。

ロータリー財団へのご協力に感謝申し上げます

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

和田丈夫会員

11月 8日

(札幌南RC)

クリステンセン・トークル会員

11月 8日

(札幌南RC)

成田 昭彦会員

11月15日

(深川IRC)

寺岡 義人会員

11月22日

(深川IRC)

計 報

寺尾幸正 会員



(室蘭RC)

平成14年11月21日

ご逝去(享年73歳)

《ロータリー歴》

昭和52年9月22日入会

ポールハリスフェロー

1980-81 親睦委員長

1982-83 職業奉仕委員長

1983-84 幹事

1985-86 SAA

1993-94 副会長

1995-96 50代会長

1999-20 ロータリー財団委員長

2000-01 社会奉仕委員長

計 報

池田作哉 会員



(苫小牧北RC)

2002年12月9日

ご逝去(享年83歳)

《ロータリー歴》

昭和45年8月11日入会

ポールハリスフェロー

1971-72 国際奉仕委員長

1972-73 職業奉仕委員長

1973-74 青少年委員長・

社会奉仕委員長

1975-76 会長

1977-78 情報委員長

1979-80 財団委員長

1980-81 会員増強委員長

1984-85 職業奉仕委員長

1999-00 会員選考委員長

国際ロータリー第2510地区

2002-2003年度 ガバナー月信

発行人 2002-2003年度ガバナー 小林 博

発行元 国際ロータリー第2510地区

2002-2003年度ガバナー事務所

発行日 毎月1日発行 年12回

編集委員 ◎竹原 巖 (地区幹事) 委員長

大田すみ子 (地区幹事)

熊谷 満 (地区幹事)

脇田 稔 (地区幹事)

アドバイザー 米山 道男 (地区幹事)

松木 新 (アイワード)

事務局 札幌市中央区大通西6丁目

北海道医師会館6F

TEL 011-219-2510 FAX 011-222-1526

E-mail scs-hk@phoenix-c.or.jp

印刷：(株)アイワード TEL241-9341

掲示板

例会変更

- 小平RC
1月 3日 (金) 休会*
- 留萌RC
1月 1日 (水) 法定休会
1月 8日 (水) 新年例会・撮影会18:30~
1月15日 (水) 休会*
- 芦別RC
1月 3日 (金) 休会*
1月10日 (金) 新年交礼会
- 滝川RC
1月 9日 (木) 新年交礼会18:00~三浦華園
- 美唄RC
1月 2日 (木) 休会*
1月 9日 (木) 新年夜間例会18:30~
- 岩見沢東RC
1月14日 (火)
新年合同交歓会の振替休会
- 当別RC
1月 7日 (火) 早朝例会「新年交礼会」8:00~
1月28日 (火) 夜間例会「新年会」18:00~
- 岩内RC
1月 2日 (木) 法定休会
1月 9日 (木) 18:00点鐘
- 伊達RC
1月 7日 (火) 新年交例会18:00~

- 室蘭東RC
1月 1日 (水) 法定休会
1月29日 (水) 創立記念家族同伴夜間例会18:30~
- 白老RC
1月 1日 (水) 法定休会
1月 8日 (水) 休会*
1月15日 (水) 新年家族例会18:00~
しらおい創造空間『蔵』
- 苫小牧RC
1月 3日 (金) 休会*
1月17日 (金) 夜間例会「新年家族会」18:00~
- 苫小牧東RC
1月 2日 (木) 休会*
1月 9日 (木) 夜間例会「家族同伴新年会」18:00~
1月16日 (木) 夜間例会「会員卓話」18:00~
- 苫小牧北RC
1月14日 (火) 休会*
1月28日 (火) 新年家族会18:00~20:00

注) *定款第5条第1節に基づく休会

お詫び・訂正

12月号p28のR財団寄付者吉本勲会員の所属クラブは深川RCです。お詫びして訂正致します。

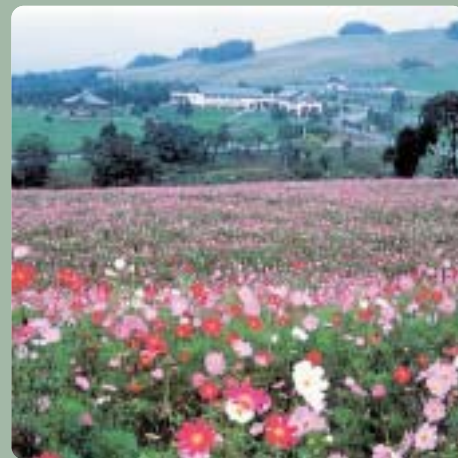
1・2月地区カレンダー

1月 ロータリー理解推進月間			2月 世界理解月間		
日	曜日	行事	日	曜日	行事
1	水		1	土	} 米山記念奨学生選考試験 (札幌パークホテル)
2	木		2	日	
3	金		3	月	
4	土		4	火	
5	日		5	水	
6	月		6	木	
7	火		7	金	
8	水		8	土	
9	木		9	日	} 家族週間 (第2週)
10	金		10	月	
11	土		11	火	
12	日		12	水	
13	月		13	木	
14	火		14	金	
15	水		15	土	} 第6グループIM (余市町公民館、13:30~) 第8グループIM (様似町公民館、13:00~)
16	木		16	日	
17	金	第3回ガバナー諮問委員会 (札幌グランドホテル、18:00~)	17	月	
18	土	第2回ガバナー補佐会議 (ホテルライフオート札幌、11:00~)	18	火	
19	日		19	水	
20	月		20	木	
21	火		21	金	
22	水		22	土	} 第4・5グループIM (札幌ルネッサンスホテル、13:00~) ロータリー創立記念日、世界理解と平和の日 第9グループIM (室蘭市市民会館ほか、14:10~)
23	木	} オーストラリア受入学生オリエンテーション、日本語説明会、歓迎会 (エリエールスクエア札幌 渡辺淳一文学館)	23	日	
24	金		} R財団国際親善奨学生・GSE帰国報告会 (札幌ルネッサンスホテル、16:00~)	24	月
25	土	} 追悼記念週間 (1/27を含む週; 2/1まで)		25	火
26	日		26	水	
27	月		27	木	
28	火		28	金	
29	水		1	土	
30	木		2	日	
31	金	半期報告、人頭分担金送金締切			



ロータリー会員地域紹介

滝川市



滝川市の「花」……コスモス

丸加高原の道路沿いに咲くコスモス。導かれながらたどり着くと、そこはあたり一面のコスモス畑。約3ヘクタールに咲き乱れるコスモスはまるでピンクの絨毯のようです。見頃は9月から10月頃。秋桜フェスタin丸加も開催され、華やかな世界が広がります。



グライダー：どこまでも続く北海道の青い空

大空にははたたく滝川。21世紀の明るいまちづくりをめざしています。全国初の滝川スカイパーク（航空公園）では飛行機に関するありとあらゆる知識を学ぶことができ、実際に搭乗し、大空散歩の醍醐味を味わうこともできます。

TAKIKAWA

ご意見・投稿募集

『ガバナー月信』では、より会員の皆様の声を反映させた誌面づくりを行いたいと考えております。『月信』に関するご意見・投稿などございましたら下記事務局へ。

事務局 札幌市中央区大通西6丁目
北海道医師会館6F

TEL 011-219-2510 FAX 011-222-1526

E-mail scs-hk@phoenix-c.or.jp